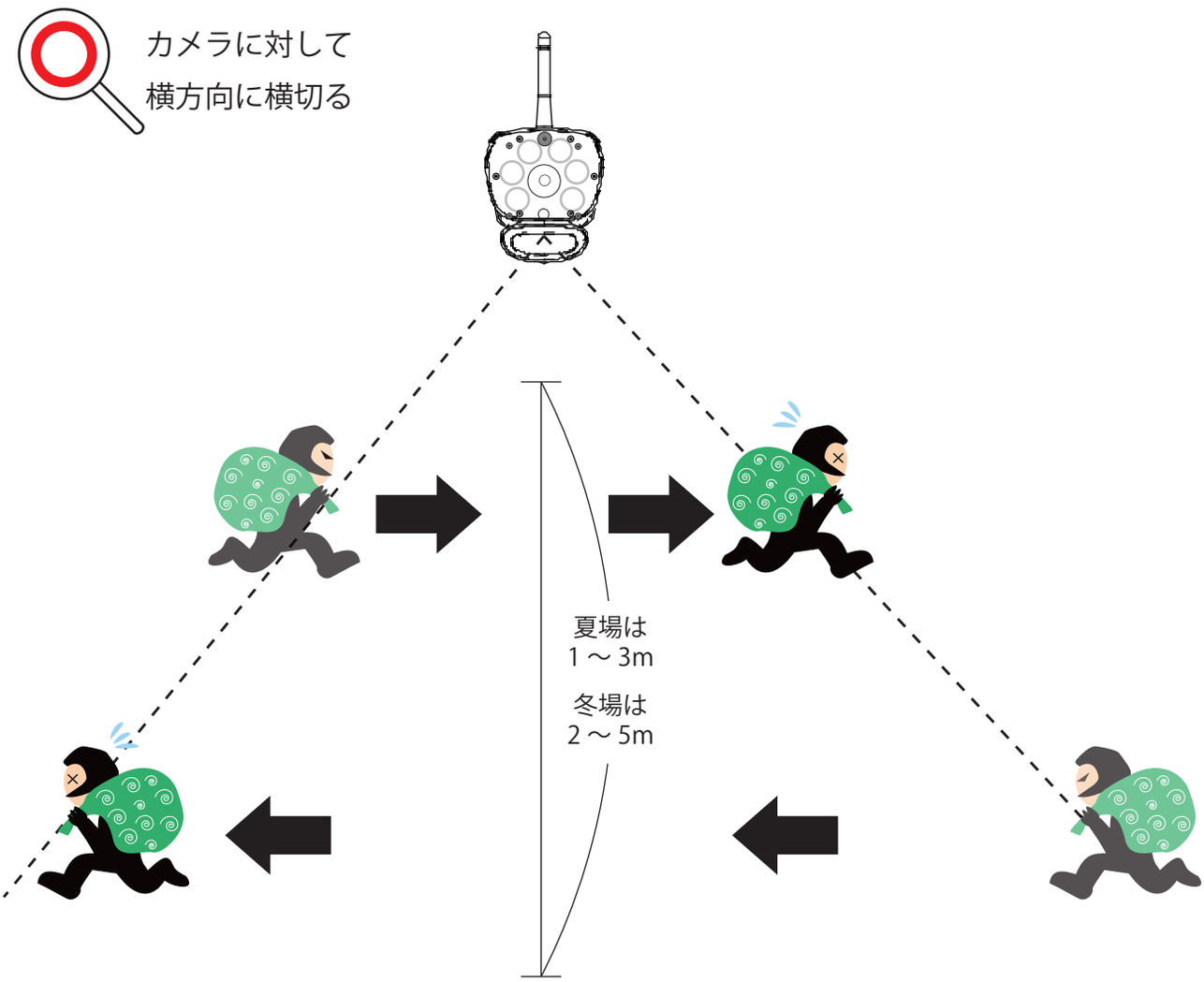
日本セキュリティー機器販売

NS-9112WMS2
フルハイビジョンワイヤレスカメラセット

802D2

夏場の夜間のセンサー反応範囲について



夏場は外気温と人間の体温の差が少ないため、人感 (熱感) センサーが反応しにくくなります。
センサーライトを点灯させたり、熱検知録画をする場合は、なるべく低い位置 (2m ～ 2.3m 位)
に設置し、センサーが反応する方向 (左右)、角度 (傾き) で設置をしてください。

この場合、冬場の熱検知センサーが反応しやすくなるため、方向、傾き加減を調整していただくか、
センサー部分を防水テープ（市販）で塞いでお試しください。

人感 (熱感) センサーの感知距離は、2 ～ 5m です。センサーの特性上、カメラの周囲温度(外気温)、
天候により感知距離が変わります。
また、上記の通り夏季や雨天の場合は感知距離が 1 ～ 3m と短くなります。夜間や夏季や雨天の際に、
上記の設定でもセンサーが反応しにくい場合は、録画モードを連続録画に変更してご使用願います。
車の通過のほか、カメラ設置付近の草木の揺れ、大気の温度変化、隙間風などにも反応する場合が
あります。

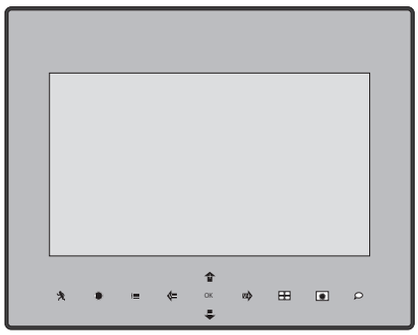
※　すべてのイラストはイメージです。

目次　　ページ

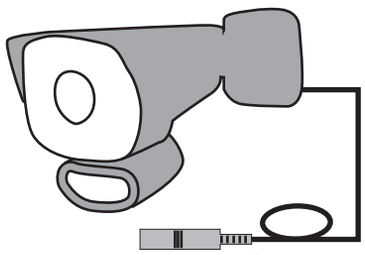
箱の中身をご確認ください P4
はじめに P5
よくある症状に関して P6
必ずお読みください P8
仕様・オプション品 P12
センサー反応範囲について P14
カメラについて P15
パネルについて P16
画面上のアイコンについて P17
アイコンボタンの機能 P18
モニター背面の機能 P20
動作確認を行います P22
設置場所での電波確認を行います P23
設置を行います P24
インターネットに接続します P25
メニュー　一覧 P26
バージョンの確認方法 P26
メニュー：設定 P27
メニュー：動体検知 P34
メニュー：警報 P35
メニュー：録画 P36
メニュー：カメラ P40
録画時間の目安 P42
再生 P43
オプション品 P44
トラブルシューティング P48

箱の中身をご確認ください

室内専用
モニター (録画機能付き)

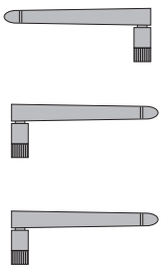


暗視防犯カメラ



電源ケーブル：4.5m

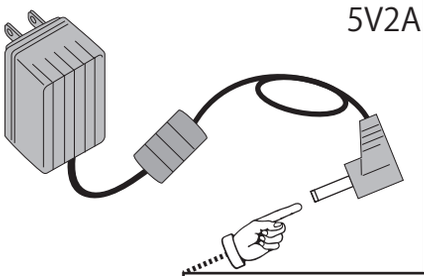
アンテナ 3 本



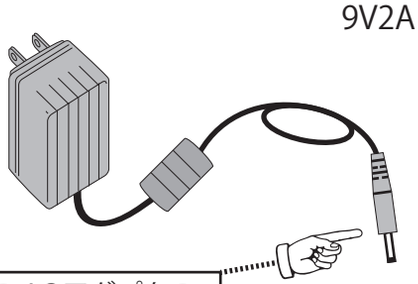
室内専用
LAN ケーブル

※動作確認用です。
設置場所に合わせて別途ご準備ください。

室内専用
1.5m モニター用 AC アダプタ

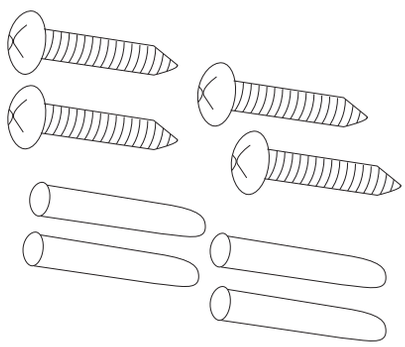


室内専用
1.5m カメラ用 AC アダプタ

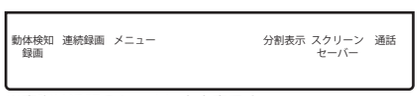


※モニターとカメラの AC アダプタの
差込口の形にご注意ください。※

カメラ用ビス
・アンカー (各 4 本)



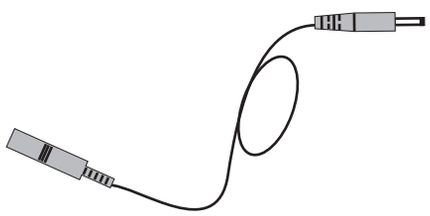
モニター用アイコン説明透明シール



※実際は透明のシールに白文字です。
本体に貼って使用します。

画面に付いているフィルムをはがしてから
ご使用ください。
(気泡が出やすいです。ご了承ください。)
※保護シートではありません。

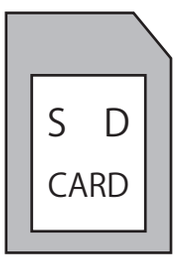
2m カメラ用隙間ケーブル



取扱説明書兼保証書 (本書)

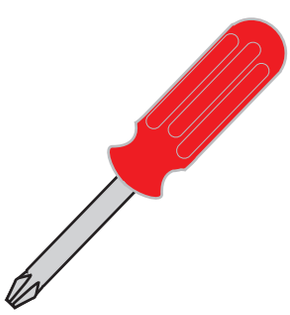
別途ご用意ください

SD カード

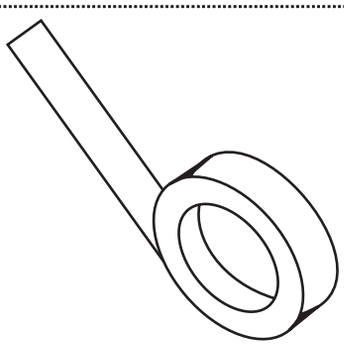


録画をご希望の方は、ご用意ください。
SD / SDHC / SDXC カード 128GB まで対応
(推奨 : 高耐久 32GB までの SD カード)

+ ドライバー



防水テープ



屋外設置の方は、必ずご用意ください。

※本書のイラスト等は、全てイメージです。実際と異なる場合がございますが、ご了承ください。

はじめに

このたびは、ワイヤレスカメラセットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

< ご注意ください >

■カメラを増設される場合

・カメラ台数に比例してＳＤカードの録画保存時間は減少します。
　→カメラ 1 台の接続とカメラ 4 台の接続では録画保存時間が約 1/4 になります。
・本製品はワイヤレスで通信をおこなっているため、ワイヤレスの特性上、カメラ台数が増えるほど個々のカメラの表示フレーム数が減少します。
　→カメラ台数が増えれば増えるほどとライブ映像がコマ落ち（カクカクとした映像）します。

■ワイヤレス電波について

・電波の最大到達距離は、オープン（障害物がない場合）で 150m、障害物（金属製のドア、鉄骨、土壁など）のない木造建物の場合で約 20 ～40mです。特に設置後は映像が映っても、将来においてカメラ周辺の電波環境が変化した場合は、電波到達距離が短くなりカメラ映像が映らなくなる場合もあります。この場合は、カメラの位置を変更するかオプションのカメラアンテナ用ケーブルを使用して電波環境が長くなる経路をお試しください。
・電子レンジなど高周波を発信する機器や、まれに WiFi 通信機器との電波干渉がおこる場合があります。その場合は、原因となる機器から離して設置してください。
・夜間の暗視映像は、夜間ノイズの影響で画質が低下します。

■人感 (熱感) センサーについて

・人感 (熱感) センサーの感知距離は、2 ～ 5m です。人感 (熱感) センサーはセンサーの特性上、カメラの周囲温度(外気温)、天候により感知距離が変わります。(夏季や雨天の場合は感知距離が短くなります。) 夜間や夏季や雨天の際に人感 (熱感) センサーが反応しにくい場合は、録画モードを連続録画に変更してご使用願います。
・車の通過のほか、カメラ設置付近の草木の揺れ、大気の温度変化、隙間風などにも反応します。

■赤外線照射器について

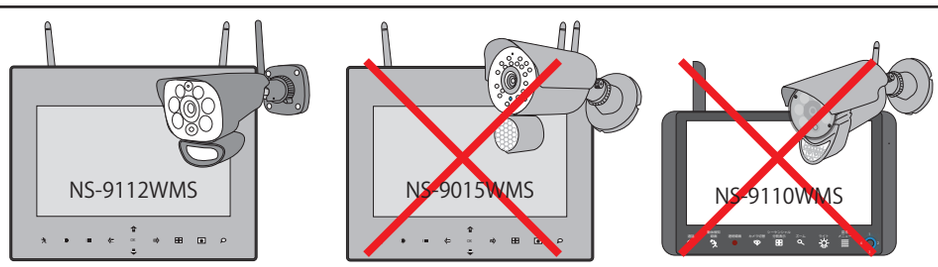
・本製品は夜間の暗視撮影を可能とするため、カメラ表面に赤外線照射器を搭載しています。赤外線 LED の寿命は約 6,000 時間です。
・夜間の暗視映像が全体的に白くなったり、モニター中央部分に白いリング状のものが映りこむ場合は、設置個所の照度が不足しているか、赤外線の到達距離内に反射物がない場合です。
・カメラに近接した反射物（壁面、手すりなど）がある場合は、撮影箇所が暗くなるか、全体的に白っぽくなりますので、カメラの設置場所を変更してください。
・夜間モニター内に白い糸状のものが映る場合がありますが、照射された赤外線が空気中の塵などの浮遊物に反射している現象です。
・夜間設置場所の明るさによっては、暗視ノイズが入る場合があり昼間の映像に比べてぼやけます。

■設置について

カメラを水平方向より上に向けないでください。

※注意※　事前に停電が分っている場合や雷が近づいている時は、必ず電源を切り、復旧するまで電源を入れないでください。

らくらく eyecam
シリーズとの互換性



背面に LAN コネクタがあるモニターは NS-9112WMS、ない場合は NS-9015WMS となります。NS-9015WMS と NS-9110WMS には対応しておりません。
AC アダプタは必ず付属されているものをご使用ください。

よくある症状に関して

■動体検知録画・人感センサー（夜間）録画、センサーライトがうまくできない
夜間は、動体 (モーション) 検知は作動せず、人感 (熱感) センサーのみによって録画されます。
（日中は、動体検知・人感センサー両方作動します。）人感 (熱感) センサーの感知距離は、2 ～ 5m です。カメラの設置場所や角度を調整してお使いください。
人感 (熱感) センサーはセンサーの特性上、カメラの周囲温度 (外気温)、天候により感知距離が変わります。(夏季や雨天の場合は感知距離が短くなります。) 夜間や夏季や雨天の際に、人感 (熱感)センサーが反応しにくい場合は、録画モードを連続録画に変更してご使用ください。
操作方法は、「連続録画」の頁をご参照ください。また、夜間だけ連続録画にする場合は、「スケジュール録画」の頁をご参照ください。

■再生時フリーズする、カクカクする
ワイヤレスの特性上、電波状況が悪いとフレーム数がおちる為、カクカクした動画になります。再生時も同様の症状が起きます。なるべくカメラとモニターの距離を近づけてご使用ください。それでも改善されない場合、最新のファームウェアにアップグレードしてください。

■録画・再生ができない
SD カードのデータがいっぱいになり、上書き録画設定をしていない場合に録画できなくなります。上書き録画設定をおこなってください。操作方法は「上書録画」の頁をご参照ください。電波状況が悪いと録画ファイルが正常に生成されません。なるべくカメラとモニターの距離を近づけてご使用ください。それでも録画できない場合、SD カードが故障している可能性があります。別の SD カードでお試しください。録画・再生ができない原因になるため、SD カードの抜き差しは、録画、再生を止めた状態で行ってください。

■ペアリングできない・映像がうつらない
モニターとカメラの距離を近づけてペアリングを行ってください。操作方法は、「ペアリング」の頁をご参照ください。その後、ペアリングを行ったカメラ番号が、モニターのメニュー設定のカメラ表示が『オン』になっているかご確認ください。操作方法は、「カメラ表示」の頁をご参照ください。また、複数台設置する場合、カメラとカメラを 5m 以上離して設置してください。無理な環境の場合は、NS-AD73(別売) で、アンテナの位置を変更し、なるべく離して設置してください。

■モニターが充電されない、電源がおちる、側面のランプが点かない
モニターとモニター用の AC アダプタを、しっかり奥まで差し込んでください。

■再起動する
ウオッチドッグ (システムエラーを未然に防ぐ機能) が働いています。故障ではありません。

よくある症状に関して

■フリーズして操作できない
モニターの電源の入り切りを行ってください。
それでも改善しない場合、SD カードが故障している可能性があります。別の SD カードでお試しください。録画・再生ができない原因になるため、SD カードの抜き差しは、録画、再生を止めた状態で行ってください。

■ライトが光らない・反応しないという症状
カメラとモニターがペアリングされていないとライトが光りません。その為、ペアリングを行ってください。
また、ペアリングしても映像が映らないという場合は電波状況が良くないと考えられます。なるべくカメラとモニターの距離を近づけてご使用ください。

■音声にノイズがはいる、ハウリングする
環境によっては、モニター音量が『6～9』は、音割れします。また、モニターとカメラの距離が近すぎるとハウリングします。
環境に応じて最適な音量に設定しご利用ください。モニター音量の操作方法は P18②、④をご参照ください。

■夜間紫色っぽい映像になる
設置環境とセンサーライト機能により、夜間は、紫色っぽい映像になる場合がございます。

■アイコンをタッチしても反応しない
液晶画面に貼られているシートを剥がしてご使用ください。
それでも反応しない場合、SD カードが故障している可能性があります。別の SD カードでお試しください。録画・再生ができない原因になるため、SD カードの抜き差しは、録画、再生を止めた状態で行ってください。

■映像にノイズが入る
カメラを複数台設置している場合は、カメラの間を 5m 以上あけてください。
また、モニターを 2 台以上同じ部屋に置く場合は、3m 以上離して置いてください。

※全ての AC アダプタは防水防滴仕様ではありません。AC アダプタを屋外で使用しないでください。
　必ず屋内で使用してください。

必ずお読みください　安全上のご注意 (1)

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について

警告 この警告事項に反した取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性があることを示します。	禁止 してはいけない内容です
注意 ここの注意事項に反した取扱いをすると、人が傷害または物的損害を負う可能性があることを示します。	実行 実行しなければならない内容です

⚠ 警告

禁止

■電源ケーブルを束ねて使用しない
火災、感電の原因になります。

■分解・改造・修理はしない
火災、感電の原因になります。

■異常な状態で使用しない
（発熱、発火、発煙、異臭、異音がする）火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグや AC アダプタを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V 以下での使用はしない
たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。

■雷が鳴ったら本体や AC アダプタに触れない
感電の原因になります。

■AC アダプタ、コードなどを破損しない
（傷つける、加工する、無理やり曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を乗せる、加熱するなど）傷んだまま使用すると火災、感電、けがの原因になります。電源プラグや AC アダプタ、コードなどの修理は販売店にご依頼ください。

■水をかけたり、ぬらしたりしない
火災、感電、けがの原因になります。

■AC アダプタ、コードに水をかけたりしない
感電の原因になります。ぬれた場合は、すぐに電源プラグや AC アダプタを抜いて販売店にご相談ください。

■医療機器の近くで使用しない
医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。

■低温・高温・高湿度の場所に設置しない
40℃以上の高温または高湿度、０℃以下の低温 (モニター)、-10℃以下の低温 (カメラ) の場所に設置しないでください。動作不安定や故障の原因となります。

⚠ 注意

実行

◇機器の重量などを満たす強度で設置する・・・・・落下などにより破損やけがの原因となります。

◇取り付けや配線を行う場合は必ず電源を切る・・・感電の原因となります。

必ずお読みください　安全上のご注意 (2)

⚠ 警告

実行

◇異物が入ったときは使用を中止する

火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグや AC アダプタを抜いて販売店にご相談ください。

◇落としたり、破損したときは使用を中止する

そのまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグや AC アダプタを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

◇電源プラグや AC アダプタは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

◇電源プラグや AC アダプタのほこりは定期的にとる

プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災、感電の原因になります。電源プラグや AC アダプタを抜いて、乾いた布でふいてください。

⚠ 注意

禁止

■不安定な場所や振動の多い場所には設置しない

（ぐらつき、傾きのある場所）落下などにより破損やけがの原因になります。

■湿気の多い場所、結露が発生しやすい場所に設置しない

（風呂場、台所や水まわり）結露しますと電子部品の誤作動、故障、劣化などの原因になります。温度差により結露（水滴）が発生しやすくなります。

■高温になる場所に設置しない

（直射日光の当たる場所、車のトランク、ダッシュボードなど）機器の変形、電子部品の誤作動、故障、劣化などの原因になります。

■ヒーターなどの熱器具の近くに設置しない

コードが溶けて火災、感電の原因になります。

■埃・油の多い場所に設置しない

火災、感電の原因になります。

■機器に重いものを置いたり引っ掛けたりしない

落下物などにより破損やけがの原因となります。

■コードを引っ張らない

電源プラグや AC アダプタを抜くときはコードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

■付属のコード以外の電源コードを使用したり、余った電源コードで延長しない

映像が映らなくなったり、火災・感電の原因となります。

■電子レンジの近くで使用しない

無線通信への電磁妨害が発生します。

■心臓ペースメーカの近くで使用しない

ペースメーカの動作に影響を与える場合があります。

必ずお読みください

電波について

無線に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

電波最大到達距離

電波最大到達距離の見通し150m は、周囲に電波の障害物や電磁波ノイズが少ない屋外における見通し環境での実測結果です。木造の建物での電波到達距離 20 ～ 40m ほどですが、カメラ（送信機）と受信機の間に障害物（金属製のドア、鉄筋コンクリート、鉄骨、モルタル壁、土壁、金属線入りのガラス、断熱材）があると、電波を通しにくくなるため、電波の届く距離は短くなる場合があります。電波の到達距離は使用環境・設置環境により異なります。

その他のご注意

本製品は 2.4GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、無線 LAN 機器など）が使用していますので、電波の干渉により、本機や他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。本機は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。

●電子レンジから距離を離して設置してください

目安：2 ～ 3m 以上　電子レンジなどを使用中は映像や音声がとぎれることがあります。

●無線 LAN 機器（WiFi ルーター、AV 機器、WiFi を使用した PC など）を使用している環境で本機を使うと、無線 LAN 機器の動作に大きな影響を与えることがあります（これらの無線機器は電源を入れた状態で電波を発信しています）。

●無線機器の映像信号は設置環境や気温・天候などに影響を受ける場合があります。

設置環境からの影響について

ご使用の際、下記の影響を複合的に受けた場合、機器の仕様（耐久性）の限度を超える場合があります。設置の際に配慮をお願いします。

・直射日光などの影響
・夏の高温などによる影響
・降雨、強風、突風、台風などによる影響
・冬の低温、湿気、結露などによる凍結、積雪などによる影響
・塵、ほこり、土、砂などによる影響
・海風などによる塩害の影響
・虫や動物、またそれらが出す有機物（糸、毛、抜け殻、糞、尿、体液）による影響
・熱源などによる影響
・調理場、工場、特殊環境による液体や気体などによる影響
・その他機器に有害な影響を及ぼすもの

プライバシー、肖像権について

本製品の設置や使用は、ご使用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮の上行ってください。

その他

本製品は、電波法に基づき工事設計認証を受けていますので、以下の行為を絶対におこなわないようにお願いします。

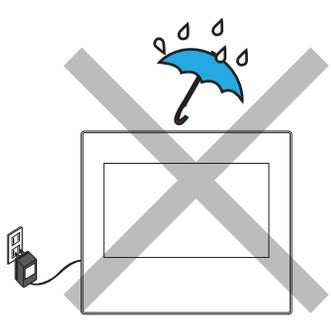
・分解や改造
・本製品に貼り付けてあるラベルをはがしたり、改ざんなどの行為
・日本国外での使用。

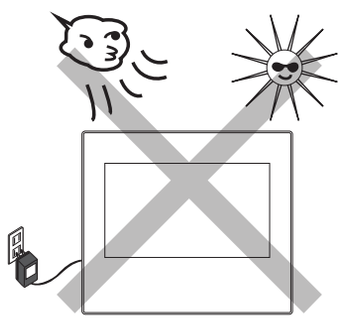
必ずお読みください

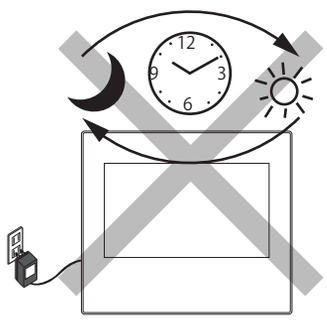
●本製品は、監視防犯をはじめさまざまな映像を録画する事を目的とした装置ですが、すべての映像を監視する事を保障したものではありません。
機器の不具合によって映像が録画されていない場合、弊社および販売店では責任は一切負いません。あらかじめご了承願います。
●本製品は事故が起きた時の検証の補助として使用することもできますが、法的証拠として効力を保障するものではありません。
●本製品で録画した映像は、場合によっては被撮影者のプライバシー権利を侵害する事があります。映像を活用する場合は注意してください。撮影した映像に関するプライバシートラブルなどに関しまして弊社は一切の責任を負いません。
●本製品の記録媒体に使用しております SD カードは、振動、外的衝撃などの物理的耐久性、電源の入り切り、停電からの復旧による突入電流などによる電気的耐久性が低く、永久的に使用可能な媒体ではありません。長期使用により書き込みエラーが発生しやすくなり、寿命に至ります。大切な録画データを破損、損失させないためにも機器周辺温度を適温に保ち、定期的に SD カードを交換することをお勧めいたします。

内蔵バッテリー取扱上の注意

・お買い上げ頂いた時点でバッテリーの電池残量は充分ではありません。ご使用前に充電する必要があります。また、お買い上げ直後だけでなく、使用によりバッテリー残量が著しく少なくなっている時は、AC アダプタにつないで充電を開始してください。
・使用中にバッテリーが異常に熱を持ったり、膨張したり、液漏れしたり、異臭や煙などを発した場合は、直ちに使用を中断し、販売店にご相談ください。なお、上記のような症状がみられた場合は、以後絶対に使用しないでください。
・バッテリーは消耗品です。使用を繰り返す毎に再生可能な時間は徐々に短くなります。
・保管場所にご注意ください。直射日光の当たる場所や炎天下の車内、火のそば、ストーブの近くなどの高温になる場所や、風呂場、洗面所、台所などの湿度の高い場所での使用や保管をしないでください。
保管に際しては、本体から電源アダプタを取り外し、常温で湿気の少ない場所に置いてください。
・バッテリーを含む本製品の廃棄は、お住いの自治体で定められている方法で正しく行ってください。


屋外での使用


過酷な環境



長期に亘る放置

本製品の無線技術について

当製品は 2.4GHz 帯を使用した「高度化小電力データ通信システム」で電波法に基づく基準認証を受け、総務省令で定められた [技適マーク] を取得しております。

工事設計認証番号　NS-012W カメラ　R210-115265

NS-92WM モニター　R210-155867

仕様 (カメラ) ・オプション品

200 万画素センサーライトカメラ　NS-012W

送信周波数	2.400GHz ～ 2.4835GHz
データレート	4Mbps
通信方式 / 変調方式	FHSS/GFSK
電波送信距離	見通し　150m
撮像素子	1/2.7″ FHD Color CMOS イメージセンサー
有効画素数	約 200 万画素　（1920×1080）
フレーム / 解像度 (カメラ 1 台の場合)※1	最大 10 fps 1920x1080 , 最大 20 fps 1280x720
レンズ	3.6mm F=1.9
撮影範囲	水平 90°、垂直 48°
最低照度	5 Lux 以下で IR オン、30Lux 以上で IR オフ
IR 照射距離	12m
白色 LED	6LED(1W/LED)、500 ～ 125 ルーメン、4 段階調整
人感 (熱感) センサー感知範囲	2 ～ 6m、水平 65°垂直 45°※2
映像圧縮方式	H.264
材質	アルミ
電源ケーブル長	約 4.5m
電源	9V/2A DC adapter（ケーブル長：約 1.5m）
消費電力	最大 1800mA
使用温度環境	-10℃～ 40℃
使用湿度環境	0 ～ 85%
防水性能	IP65
音声マイク / スピーカー	○/○
カメラ本体サイズ / 重量	H96mmxW82mmxD208mm　/　560g(ケーブル含む)

※1)　各カメラフレーム数

単位：fps

カメラ台数 / 解像度	1 台	2 台	3 台	4 台
FHD(1920x1080)	10	10	5	5
HD(1280x720)	20	20	10	10

カメラ台数を増設する毎にフレーム数が低減します。

※2)　熱感（人感）センサーは、周囲温度（気温）、天候により、感知距離が変わります。夏季、雨天の場合は、感知距離が短くなります。

< オプション品 (別売)>

型　番	NS-012W	NS-AD73	NS-9	NS-M8L
商品名	増設用カメラ (NS-9112WMS 専用)	カメラアンテナ用 3m ケーブル	モニター専用取付金具	防犯カメラ取付用クランプ
付属品	アンテナ x1、AC アダプタ、2m 隙間ケーブル、取付ネジ	3m カメラアンテナ用ケーブル L 字金具、取付ネジ	取付ネジ	六角ボルト (M8)x2、蝶ナット x2、カメラ取付用ネジ x4
画像	※隙間ケーブルをつなぎ合わせての延長はできません。	※アンテナ用ケーブルをつなぎ合わせての延長はできません。		※付属のカメラ取付用ネジを必ずご使用ください。
対応機種	NS-9112WMS2 専用	NS-010W/NS-015W/NS-012W	NS-9015WMS/NS-9112WMS2	NS-010W/NS-015W/NS-012W /NS-72NC/NS-SB81C

NS-015W(NS-9015WMS 付属カメラ)、NS-010W(NS-9110WMS 付属カメラ)、NS-012W(NS-9112WMS 付属カメラ)、NS-SB81C(NS-SB1081CS 付属カメラ)

仕様 (モニター)・オプション品

9 インチモニター　NS-92WM

モニターサイズ	9 インチ（1024×600）
視野角	水平：45°　垂直：35°
外部映像出力	なし
受信周波数	2.400GHz ～ 2.4835GHz
データレート	4Mbps
通信方式 / 変調方式	FHSS/GFSK
最大接続台数	カメラ 4 台まで※3
分割表示	1/2/4
記録媒体	SD カード　最大 128GB まで
録画解像度	1920×1080（FHD）/1280×720（HD）
録画方式	スケジュール / 動体検知 / 連続録画 / センサー（熱感）録画
4 台同時録画・録音	○
録画フレーム数と、カメラ 1 台設置時の 録画目安時間 (SD128GB の場合)※4	FHD: 最大 10fps、録画時間：464 時間 HD: 最大 20fps、録画時間：540 時間
上書録画 /4 台（2 台）同時再生	○/×
再生	専用モニター・パソコン（Windows Media Player）
電源	5V/2A DC adapter（ケーブル長約 1.5m）
内蔵バッテリー	連続稼働時間　約 1.5 時間
消費電力	最大 1050mA
動作温度環境	-10℃～ 40℃
動作湿度環境	0 ～ 85%
使用環境	屋内のみ
ネットワーク	RJ45 端子（Wifi 接続不可）
スマートフォン対応アプリ	Android 8.0 以上、iOS12.0 以上
本体サイズ / 重量	H203mmxW254mmxD50mm　/　690g(アンテナ含む)

セット品　NS-9112WMS

セット品内容 : カメラ、モニター、ビス、アンカー、取扱説明書、2mLAN ケーブル、受信器用 AC アダプタ、
カメラ用 AC アダプタ、2m 電源用隙間ケーブル、モニターアイコンステッカー

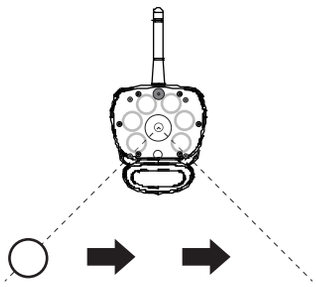
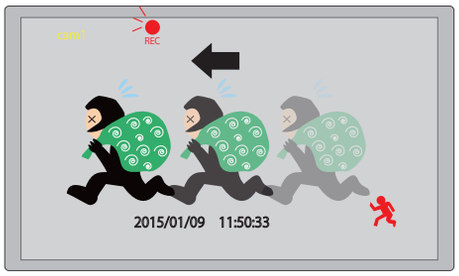
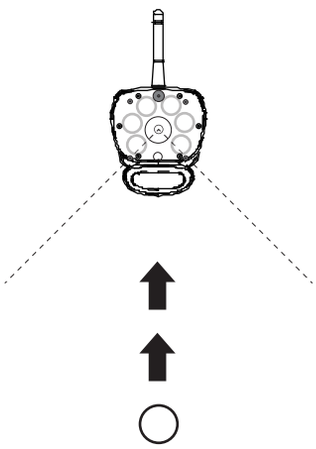
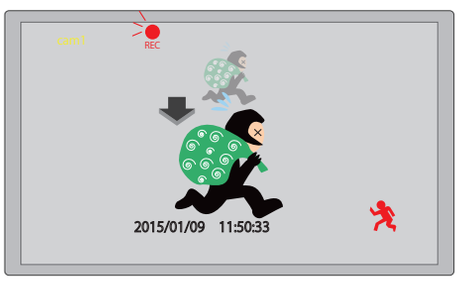
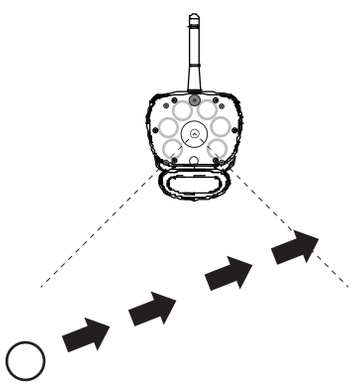
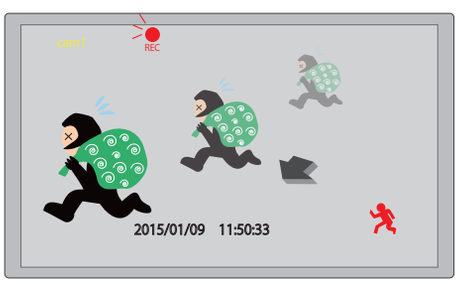
※3)　カメラ間は 5m 以上の間隔をあけてご使用ください。

※4)　録画時間目安 (128GB 使用時)

< オプション品 (別売)>

型　番	NS-BELL92	NS-CHIME92	NS-MATT92
商品名	呼出ボタン	チャイム	脱衣所センサーマット
付属品	本体、 12V/23A アルカリ乾電池	本体	センサーマット、コントローラ 2m ケーブル、 AC アダプタ 5V/0.3A
画像			
対応機種	NS-9112WMS2		

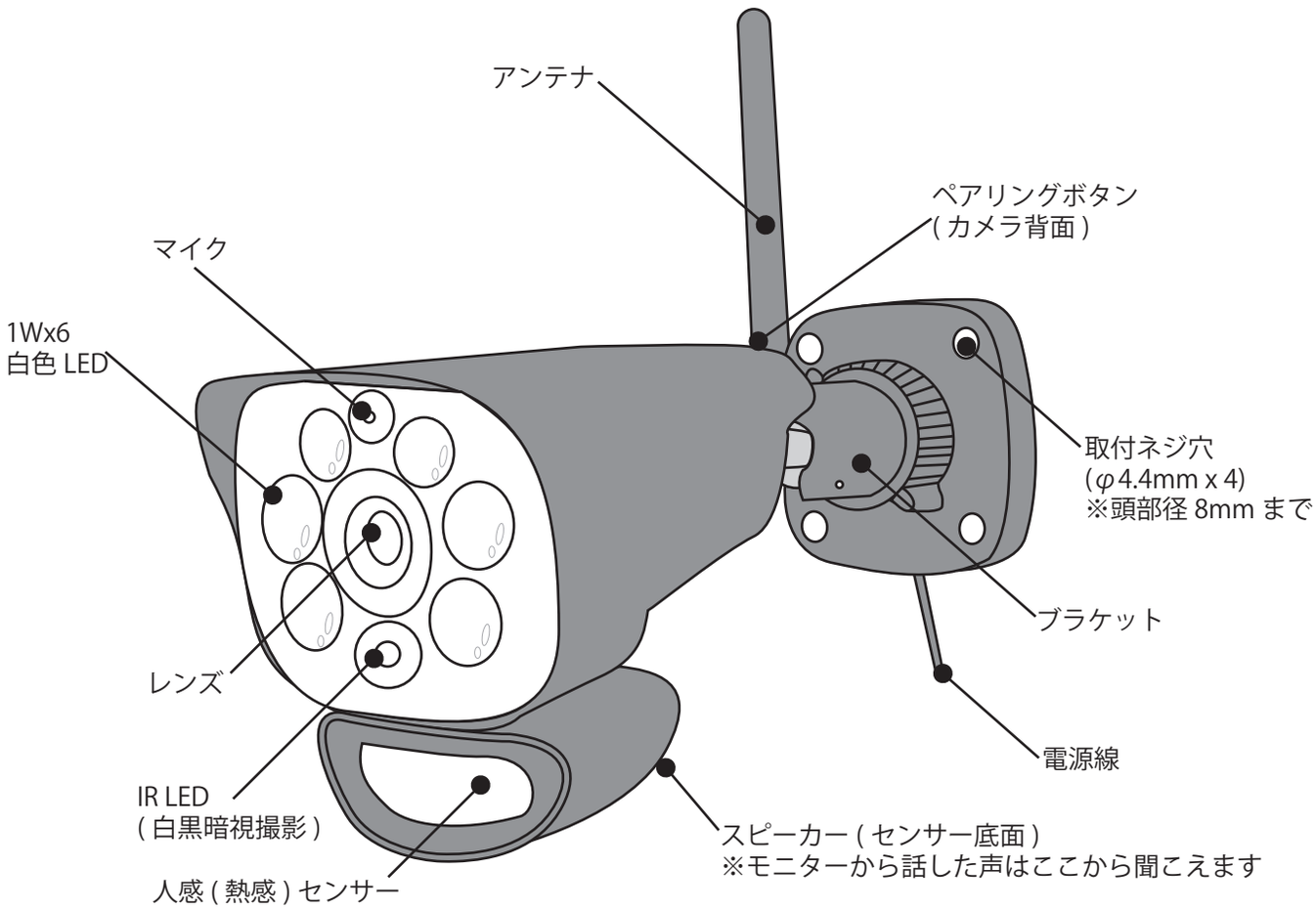
センサー反応範囲について

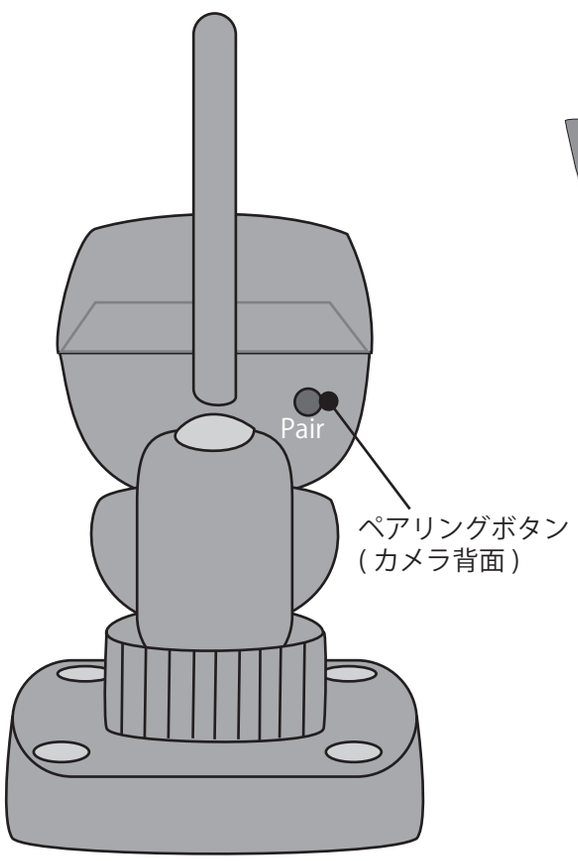
カメラに対して 横方向に横切る	 センサー反応範囲	 モニター映像
カメラに対して 正面から近寄る	 センサー反応範囲	 モニター映像
カメラに対して 斜めに近寄る	 センサー反応範囲	 モニター映像

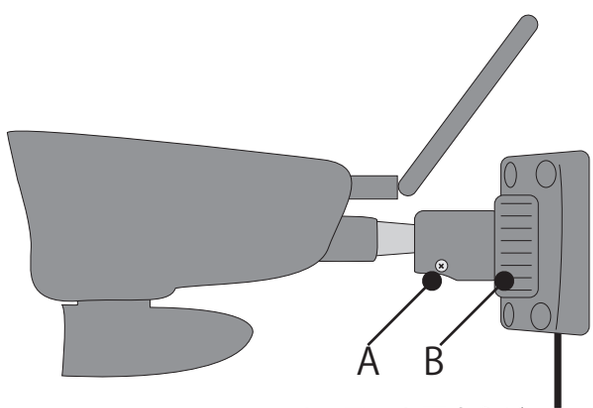
できるだけカメラのセンサーをまたぐように、カメラの位置を調整してください。

※位置によっては、録画開始までのタイムラグにより録画した時には、被写体が映っていない場合があります。
夜間は連続録画をお勧めします。 (P2 参照)

カメラについて







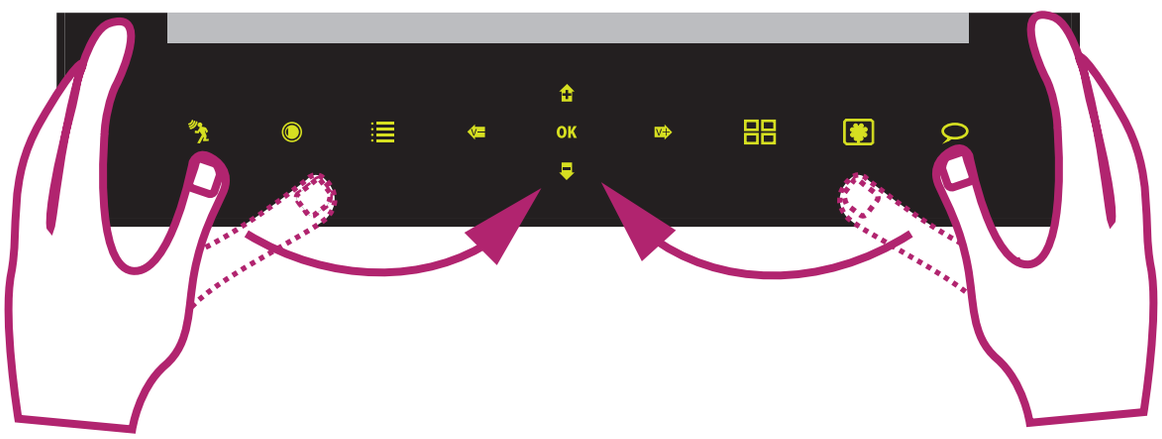
A：アーム固定ネジ
B：ベース固定部
二箇所を緩めることにより、
角度や向きを変更できます。

パネルについて

モニター本体は本体下部 (下図参照) のアイコンを軽く押して使用します。
※画面はタップ出来ませんのでご了承ください。

※注※
破線の中は、押す時以外触らないようにお気を付けください。

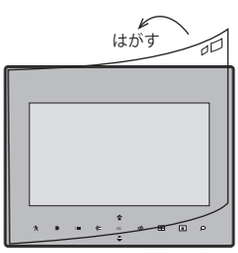
モニター本体を両手で固定して、親指で優しく押してください。
触れるとアイコンが緑色に変わり、画面が反応します。
触れても緑色にならない時は、もう一度押してください。
また、連続で押すと「考え中」になることがあります。
何度も押さないで 10 数秒時間をおいて、もう一度押してください。



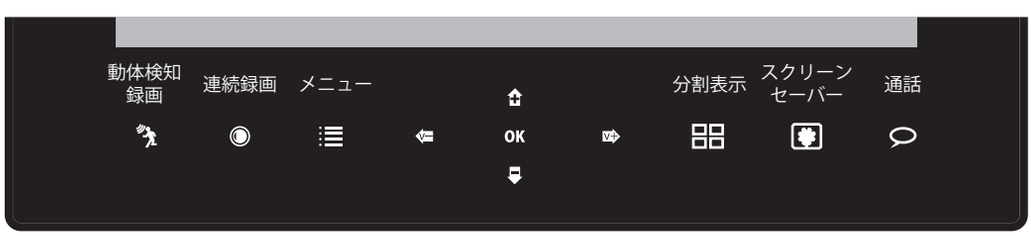
注意) ※操作がないと、約 1 分でライブ映像に切り替わります。
※再生 (カレンダー) 画面は、自動で切り替りません。
※一つ前に戻るときは、メニューボタンを押してください。

※「モニター用アイコン説明透明シール」を貼ると、下図のようにアイコンの上に日本語 (白文字) が表記されます。

次頁からは、シールを貼った状態でのご説明となります。

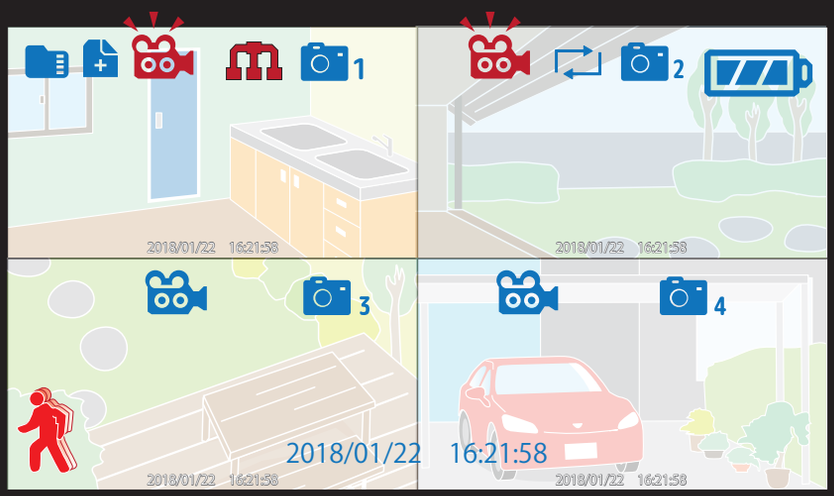


「モニター用アイコン説明透明シール」を貼る場合は、画面に付いているフィルムをはがしてから、シールをお貼りください。

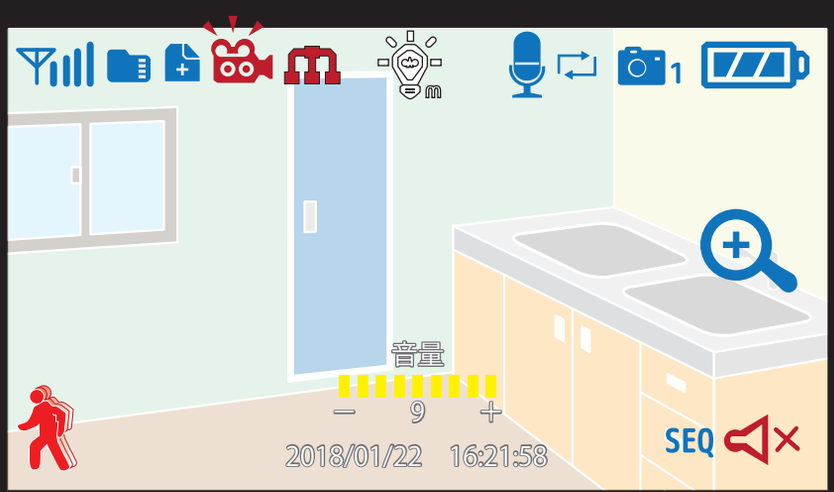


画面上のアイコンについて

例） 全チャンネル、ペアリングされている場合の 4 分割画面



単画面



青：SD カード録画可能

赤：SD カードがフル

※このアイコンが非表示の場合は、SD カード未挿入もしくは不認識

録画ファイルがあります

青：録画スタンバイ中

赤 (点滅)：録画中

※一度ペアリングをしたカメラは、未接続でも赤くなります。再起動をして状態をリセットしてください。

赤：インターネットに接続されていません

黄：インターネットに接続準備中

緑：インターネットに接続中

他のデバイスで接続中

青：カメラペアリング中 (数字はカメラ番号)

灰：カメラ未接続 (数字はカメラ番号)

青：上書録画設定中

青：フル充電状態 (側面 LED 緑)

青：充電中 (側面 LED 赤色)

青：動体検知録画オフ

赤：動体検知録画オン

青：アンテナ (4 本 max)

白：ライト消灯中 (m は手動操作)

青：ライト点灯中 (m は手動操作)

青：ズーム可能

青：背面の黒いボタンを押した後、ズームされます

SEQ 青：シーケンシャル中

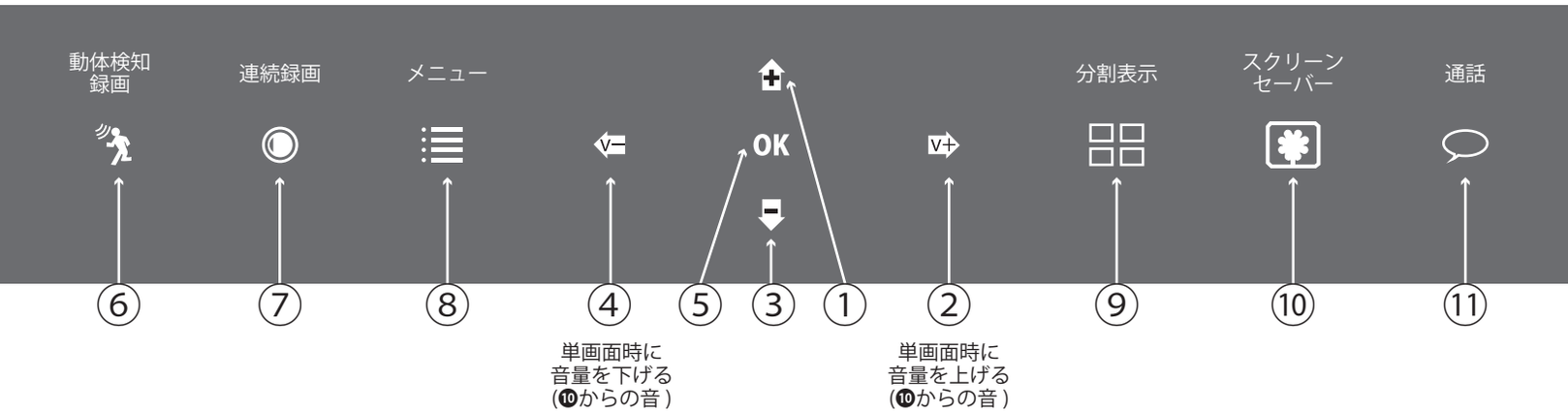
赤：音量オフ

青：(吹き出しを押しながら) 背面のマイクに向かって話すと、カメラのスピーカーから声が出ます。

V− カメラから聞こえる音量 (0 ～ 9) を下げます

V+ カメラから聞こえる音量 (0 ～ 9) を上げます

アイコンボタンの機能①



①	（上矢印）	上移動ボタン / 分割画面時：cam1 切換※/ 単画面・シーケンシャル時：CH 切換
③	（下矢印）	下移動ボタン / 分割画面時：cam3 切換※/ 単画面・シーケンシャル時：CH 切換

②	（右矢印）	右移動ボタン / 音量調整ボタン (ボリュームを上げる)/ 分割画面時：cam2 切換※
④	（左矢印）	左移動ボタン / 音量調整ボタン (ボリュームを下げる)/ 分割画面時：cam4 切換※

※カメラ表示がオフの場合は、切換されません。

⑤	OK	決定ボタン ライブ映像時、「再生」⇒「再生リスト」へ移動

⑥	動体検知録画	動体検知（モーション、人感センサー）録画　オン / オフ
⑦	連続録画	連続録画　オン / オフ
⑧	メニュー	メニュー画面の表示 / 前画面へ戻る
⑨	分割表示	4 分割 / シーケンシャル　※1
⑩	スクリーン セーバー	スクリーンセーバー　オン / オフ　※2
⑪	通話	単画面の時、後面のマイクから会話ができます。

※1 シーケンシャルとは、cam1 からcam4 を1画面ずつ数秒毎(本製品は 5秒前後です。)に切り替えて表示する機能です。
※2 スクリーンセーバーとは、映像に変化のない時にモニターの画面を非表示にするものです。

アイコンボタンの機能②

⑥動体検知録画
このボタンを押すと、昼は動体 (モーション) 検知と人感 (熱) 検知の録画を、
夜は、熱検知の録画のみ行います。
※動体検知は、設定で「高 / 中 / 低 / オフ」が選べます。
※動体検知は、夜間は作動しません。夜間は連続録画をおすすめします。
※人感 (熱) 検知はオフにすることができません。

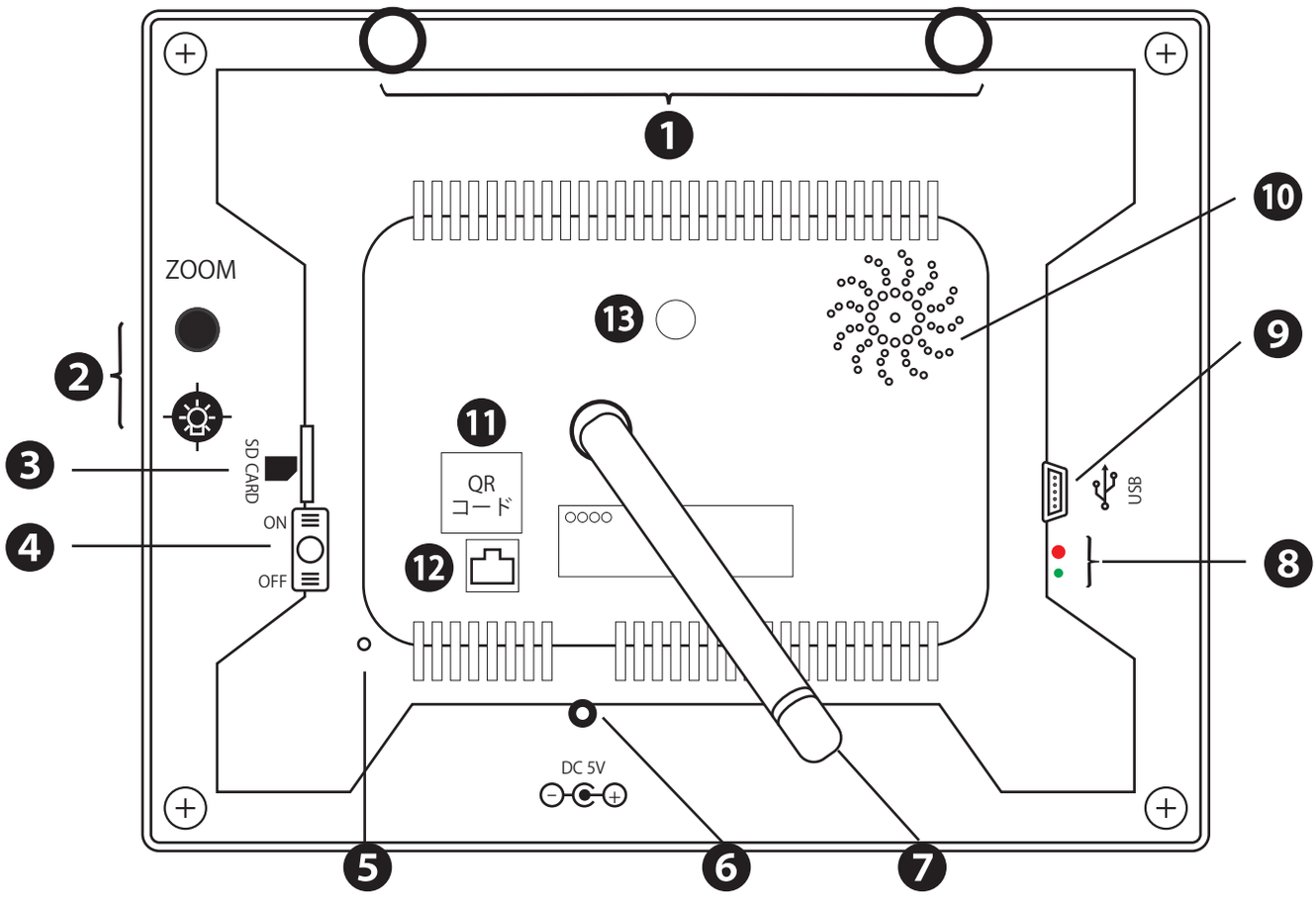
⑦連続録画
このボタンを押すと、手動で連続録画の入り切りができます。
※スケジュール録画中でも、このボタンを押すと録画がとまります。
　メニューボタンを二回押して強制録画を解除してください。

⑨分割表示
このボタンを 4 分割時に押すと、シーケンスモードになります。
このボタンを単画面時に押すと、4(2) 分割画面に切り換ります。
このボタンをシーケンシャル時に押すと、4(2) 分割画面に換ります。
※4 分割画面時に①のボタンを押すと cam1 に切り換ります。(カメラ表示 ON 時)
※4 分割画面時に②のボタンを押すと cam2 に切り換ります。(カメラ表示 ON 時)
※4 分割画面時に③のボタンを押すと cam3 に切り換ります。(カメラ表示 ON 時)
※4 分割画面時に④のボタンを押すと cam4 に切り換ります。(カメラ表示 ON 時)

⑩このボタンを押すと、スクリーンセーバーのオン / オフをします。
　画面は真っ暗になりますが、動体 (モーション) 検知と人感 (熱) 検知した時
　画面が表示されます。
　※ワイヤレスの特性上、時差が生じます。

⑪このボタンを押すと、押している間だけ画面右上にマイクのマークが表示され
　通話ができるようになります。
　本体背面のマイクに向かって押しながら話すと、カメラのスピーカーから話し
　た声が聞こえます。
　押していることを忘れて言葉を発しないようにご注意ください。

モニター背面の機能①



❶	アンテナ取付部	アンテナ取付部
❷	ZOOM+ スティック	単画面ライブ映像(HD・FHD 解像度)を拡大できます。 「●」ボタンを押すと画面右側の「⊕」が「⤢」に変わりズーム画面に切換ります。この状態でスティックを動かすと見たい位置に移動します。もう一度「●」ボタンを押すと元のサイズに戻ります。 ※ズームされた状態で録画をします。通常のサイズで録画をする場合は、必ずズームを解除してください。 ※スティックを強く押したりしないでください。故障の原因になります。
	スティック	ライトのオン / オフが手動でできます。
		左右に動かし再生時の早送り､巻戻しなど｡(再生参照) 押す→録画ファイルの削除ができます。
❸	SD カード挿入口	SD カード(録画・録音用)を挿入します。
❹	電源スイッチ	スライドで入り切りします。
❺	マイク	ここから話すとカメラ側から声がでます。
❻	AC アダプタ接続部	AC アダプタを差し込みます。
❼	スタンドバー	手前にひいて、本体が立つように調整します。
❽	電源ランプ	上：充電の状態　下：スクリーンセーバー時点灯
❾	ミニ USB	使用しません。
❿	スピーカー	カメラ側で話すと、ここから聞こえます。
⓫	QR コード	専用アプリにデバイスを追加します。
⓬	LAN コネクタ	LAN ケーブルをつないでインターネットに接続します。
⓭	壁面取付用穴	本機専用の取付金具 NS-9(別売)を取り付けます。

モニター背面の機能②

❶ モニター用アンテナを、2 本取り付けます。

❷

●	ズームのオン・オフ切換ボタンです。 このボタンを押すと、モニター上の が、 に切り替り、ライブ映像が拡大します。もう一度押すとアイコンは消え、元の大きさに戻ります。
☼	ズーム中にこのスティックで「上」「下」「左」「右」に動かすと、ライブ映像も「上」「下」「左」「右」に動きます。

※再生時にズームは使用できません。
※夜間の暗視撮影時は、車のライト等でハレーションを起こす事があります。
※ズームされた映像を録画します。通常の映像を録画される場合は、必ず解除してください。

❸ SD カードを抜き挿しします。SD カードの向きにご注意ください。背面からの場合

❹ スイッチを入り切りします。入：ON(上)、切：OFF(下)

❺ 単画面時、カメラ側に向かって話す時に使用します。
前面パネルの「通話」アイコンを押している間だけ通話アイコン が表示されます。
アイコン表示中にマイクに向かってお話ください。(若干タイムラグがあります。)

❻ モニターと AC アダプタを抜き差しします。(カメラ電源と間違えないようにご注意ください。)

❼ モニターを立てる時に傾斜角度を調整できます。(約 15 度～約 45 度)
スタンドバーを手前に引いたり、モニターの背に付けたり、お好みの角度に設定します。
※無理な力で回転させたり、引っぱったりしないでください。

❽

上 ●	充電中は赤色に点灯し、充電が完了すると緑色に点灯します。 AC アダプタが接続されていない時は光りません。
下 ●	スクリーンセーバーをオンにすると点灯 (緑色) します。

❾ 使用しません。

❿ カメラ側のマイクより音声等を拾います。(若干タイムラグがあります。)
※そのカメラの単画面表示中、ボリュームが「0」でない時に限ります。
※ボリュームが「0」でも SD カードに録画データとともに録音されます。

⓫ スマートフォンやタブレットにアプリ「eyecamview」を入れて、デバイス設定時に使用します。

⓬ インターネット接続する場合、LAN ケーブルを接続します。

⓭ 壁面設置の場合、専用の取付金具 NS-9(別売) を取り付けます。

動作確認を行います

①箱からカメラとカメラ用 AC アダプタを取り出します。

②続いて箱からモニター本体とモニター用 AC アダプタを取り出します。

③アンテナ 3 本を取り出します。

④カメラにアンテナ 1 本、モニターにアンテナ 2 本を取り付けます。

⑤取り出した 2 つの AC アダプタをご家庭 (室内) の 100V コンセントにさしてください。

⑥カメラ用の AC アダプタをカメラの電源ケーブルに接続してください。
※隙間ケーブルをご利用の場合は、隙間ケーブルも接続してください。

⑦モニター用の AC アダプタをモニターの底に接続してください。

⑧モニターの電源を入れます。

⑨初期画面が表示されます。しばらくしてカメラに映った映像が表示されていれば、⑪に進みます。

⑩カメラ映像が表示されない場合は、ペアリングを行います。
(メニュー→カメラ→ペアリング参照)

※ペアリングを行ってもカメラ映像が表示されない場合は、ご購入店へご相談ください。

⑪日時設定を行います。(メニュー→設定→日時設定参照)

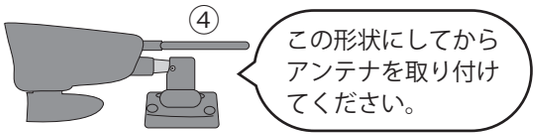
⑫別売の SD カードをモニターでフォーマットします。
(メニュー→設定→フォーマット参照)

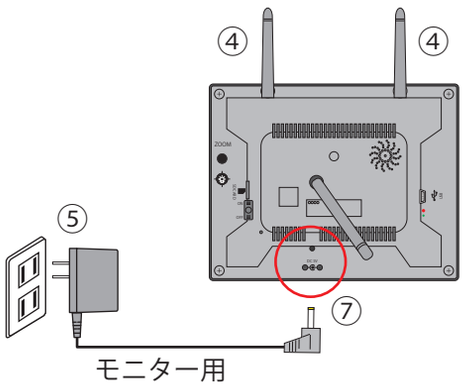
⑬ (連続録画ボタン) を押して録画を開始します。

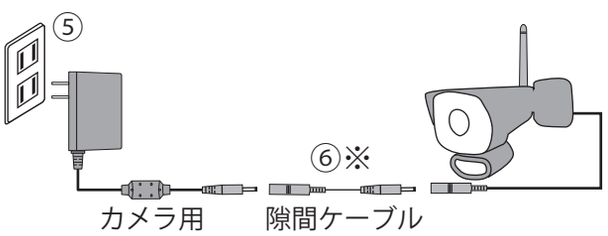
⑭30 秒後、 (連続録画ボタン) を押して録画を停止します。

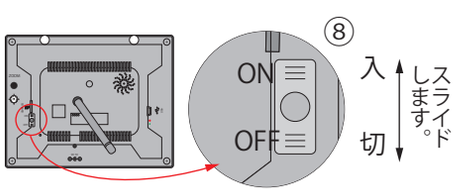
⑮画面左上にファイルアイコン が表示されましたら、
OK を押して録画が出来ているかを確認します。

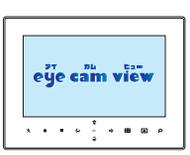
⑯録画の確認ができたら設置に進みます。
※録画が出来ていない場合は、SD カードを交換してください。



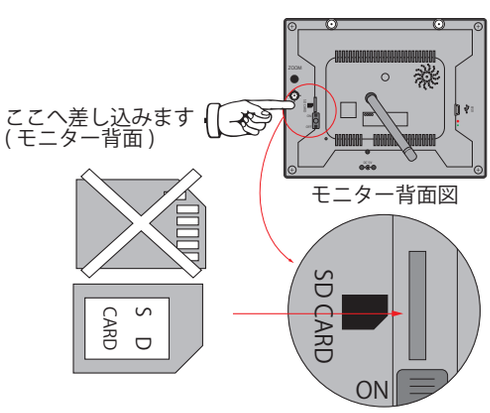








電源スイッチをオンにすると、
左記画面が一番初めに表示されます。
その後に映るライブ映像の画像は
少し荒れますが、数秒で綺麗な映像
に戻ります。



設置場所での電波確認を行います

①動作確認済のカメラの AC アダプタを一旦コンセントから外します。

②カメラと AC アダプタの接続部を外します。

③カメラを取付位置に持って行きます。

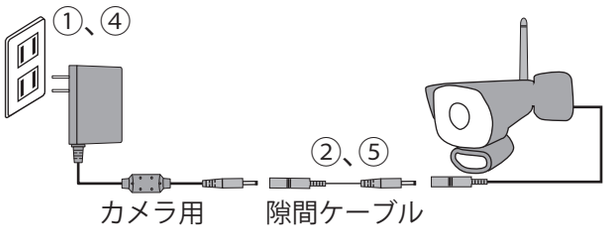
④カメラの AC アダプタを室内 100V コンセントに接続します。

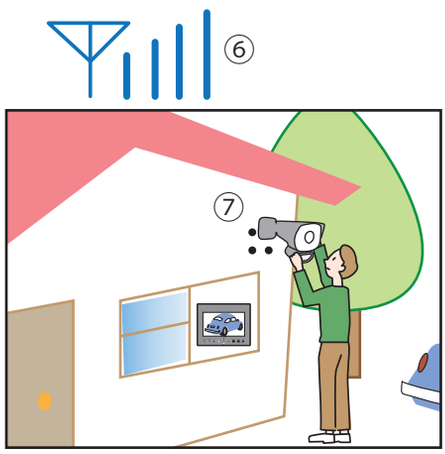
⑤カメラと AC アダプタを接続します。

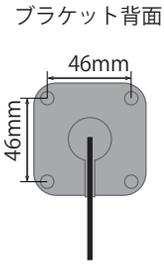
⑥モニターの映像を確認して、アンテナが 4 本立っているようなら設置場所に適していますので、⑦に進みます。
※モニターの映像 (アンテナ) がカメラから確認できない場所にある場合は、カメラを取付位置にできるだけ近い場所に置いて、モニターの映像を確認してください。もしくは、ご家族等にお願いして、モニターの映像 (アンテナ) を確認してください。

①～⑥の電波確認ができましたら、⑦へ進んでください。

⑦設置場所に印を付けます。
※別売のクランプを利用する場合は、クランプの取扱説明書をご覧ください。







壁面に穴をあけない場合は、ブラケットの溝を下に向けてケーブルを通してください。
天井に設置する場合は、溝から下方向に垂らしてください。

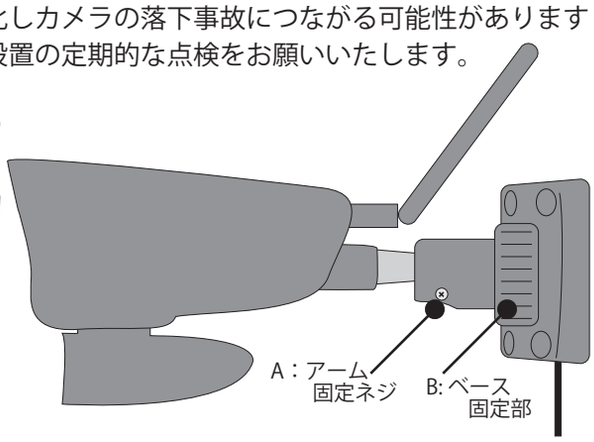
※本製品を長くご使用いただくため、軒下での設置をおすすめします。
※電波到達距離の目安は木造家で約 20 ～ 40mです。(P10「電波最大到達距離」をよくお読みになってください。)

＜屋外カメラの設置例＞

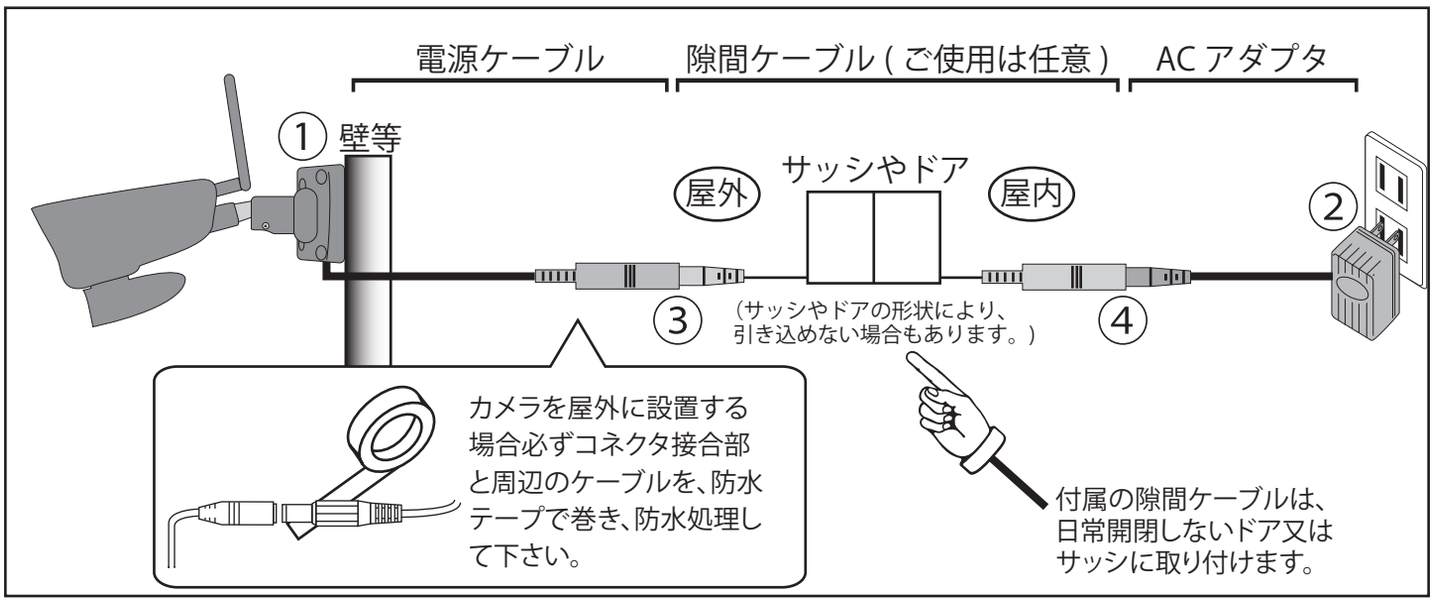
壁面に設置する場合	門袖等平面に設置する場合	天井に設置する場合
カメラは水平方向より上に向けないでください。 P14を参考に設置してください ビス止め 4箇所	カメラは水平方向より上に向けないでください。 P14を参考に設置してください ビス止め 4箇所	※アンテナがあるため、これより上側に向きません。 ビス止め 4箇所

※本製品を屋外で長期間使用される場合、直接日光や雨により劣化しカメラの落下事故につながる可能性がありますので、設置場所は安全な場所を選んでください。そしてカメラ設置の定期的な点検をお願いいたします。

アンテナを接続していない場合、「A：アーム固定ネジ」(中の球体が動く程度) と「B：ベース固定部」を緩めることにより、このカメラは、上下約 180 度、左右約 180 度、レンズ部約 360 度回転することは可能ですが、アンテナや取付場所により希望する設置方法ができない場合があります。
完全に固定する前に、映像で確認しながら、あらかじめ形を決めてください。



設置を行います



1. 設置前に必ずモニターのそばで電源を入れ、映像が正常に映ることを確認して下さい。

2. カメラ本体に付いている 2 箇所の「A:アーム固定ネジ」と「B:ベース固定部」を少し緩め、おおむね形を決めてから、カメラが動かない程度に「B」を軽く締めて設置を始めてください。
※角度によってはアンテナにあたり、希望通り動かない場合があります。その場合は、別売の「カメラアンテナ用 3m ケーブル」を使用すると、天井設置の場合でも、ブラケットを 90 度近くまで曲げることが可能です。ケーブルを巻き込まない様ご注意ください。

3. ご使用上の注意をお読みのうえ、設置場所 (上図参照) を決め取付金具を付属の取付金具用ビスで固定します。(設置する材質やビスの長さが付属のビスで合わないときは別途お求め下さい。コンクリート壁面に設置する場合は、コンクリートビスを利用します)

4. コネクター接続部に防水テープ (防水テープは付属していません。) を巻き、水滴が入らない様にして下さい。
※(上図を参照ください。)

5. 電源ケーブルを屋内のコンセントまで配線して下さい。※(上図を参照ください。)

6.AC アダプタをコンセント (AC100V) に差し込み、カメラの電源ケーブルと AC アダプタを接続して下さい。電源ケーブルを加工しての延長はできません。電圧降下の原因によりカメラが正常に稼働しません。
※隙間ケーブルで引き込めない場合は、通気口・エアコンダクト周辺の通し穴等を利用する、もしくはカメラケーブルのコネクターが通せる穴を貫通させてご使用ください。

7 カメラの撮影方向 (カメラの向き) は、「A：アーム固定ネジ」と「B：ベース固定部」を緩め、モニターに映しながら「上下」「左右」「回転」で調整します。(上図参照)

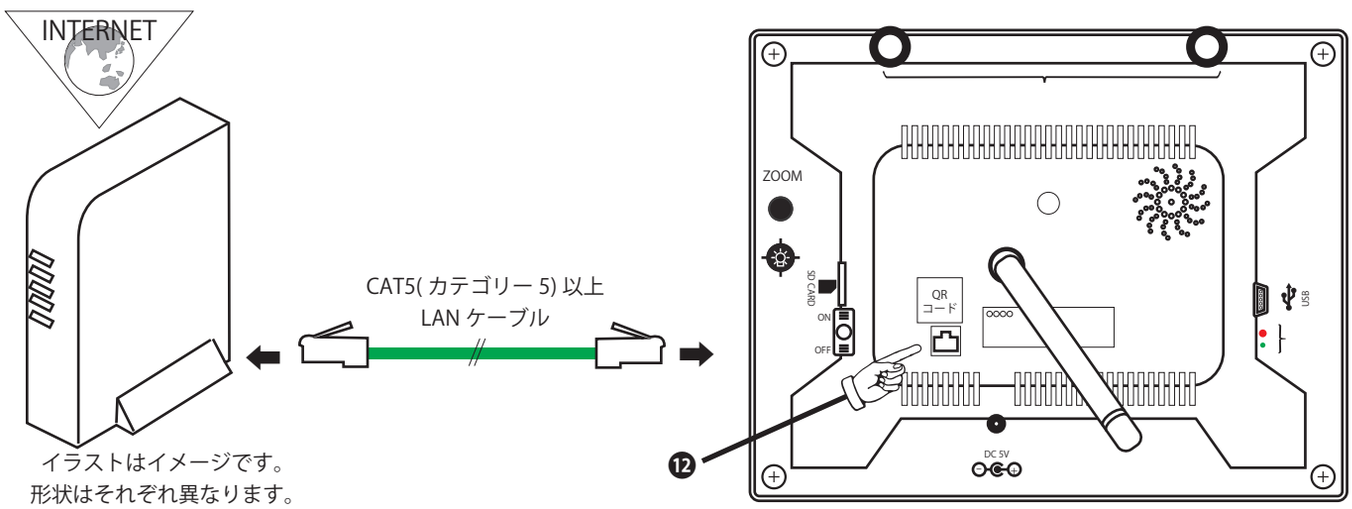
8. 位置決定後、確実にドライバーでしめつけ固定します。
注) カメラ取付の際、カメラレンズの周りに壁や金属があると、夜間赤外線の反射光が映像の中に映ることがあります。カメラヘッドを上下左右に回すことで位置が調節できます。(上図参照) 映像内に白っぽい影が入る時は、位置を移動して下さい。

インターネットに接続します

ネットワーク設定をします。(本製品は、無線 LAN(WiFi) には対応しておりません。)

お使いのインターネット回線に接続すると、本製品はインターネットにつながります。
色々な設定をすると、スマートフォンやタブレットから、カメラ映像を見ることができるようになります。

1. 動作確認用 LAN ケーブル、もしくはご自宅に合わせてご準備された LAN ケーブル) を接続します。
LAN ケーブルを本製品背面の⓬「LAN コネクタ」に差し込みます。
もう一方の LAN ケーブルを、ブロードバンドルーターの LAN 端子に接続します。
※ブロードバンドルーター等の接続は、お使いの回線やネットワーク機器により異なります。
　環境に応じた接続を行ってください。



イラストはイメージです。
形状はそれぞれ異なります。

2.DHCP をオンにしてください。(メニュー→設定→ネットワーク参照)

スマートフォン・タブレット対応　OS
Android 8.0 以上
iOS 12 以上

※お使いになるスマートフォンやタブレットに専用アプリ「eye cam view」をインストールする必要があります。
※アプリにはアンドロイド用と、アイフォン、アイパッド用があります。インストールするには appleID、もしくは google アカウントが必要です。
※どちらかわからない方は、スマートフォン、タブレットのご購入店様へお問合せ下さい。

※インターネット回線をお持ちで、スマートフォンやタブレットに接続されない場合は、
パスワードの設定ができないため、絶対にインターネット接続をしないでください。

メニュー　一覧

録画：P36
- モーション録画時間：P37
- スケジュール録画　：P38
- 上書録画　：P40

カメラ P40
- ペアリング：P41
- カメラ表示：P41
- 明るさ　：P42
- 解像度　：P42

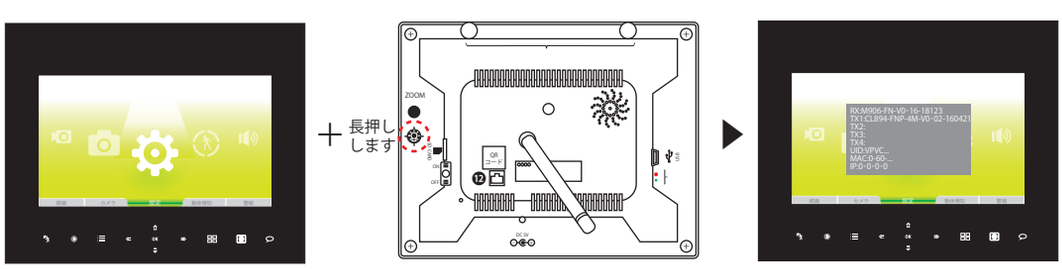
設定 P27
- ライト設定　：P28
- 日時設定　：P30
- 初期化　：P28
- ファームウェアアップグレード：P31
- フリッカー　：P32
- フォーマット　：P32
- ネットワーク　：P33

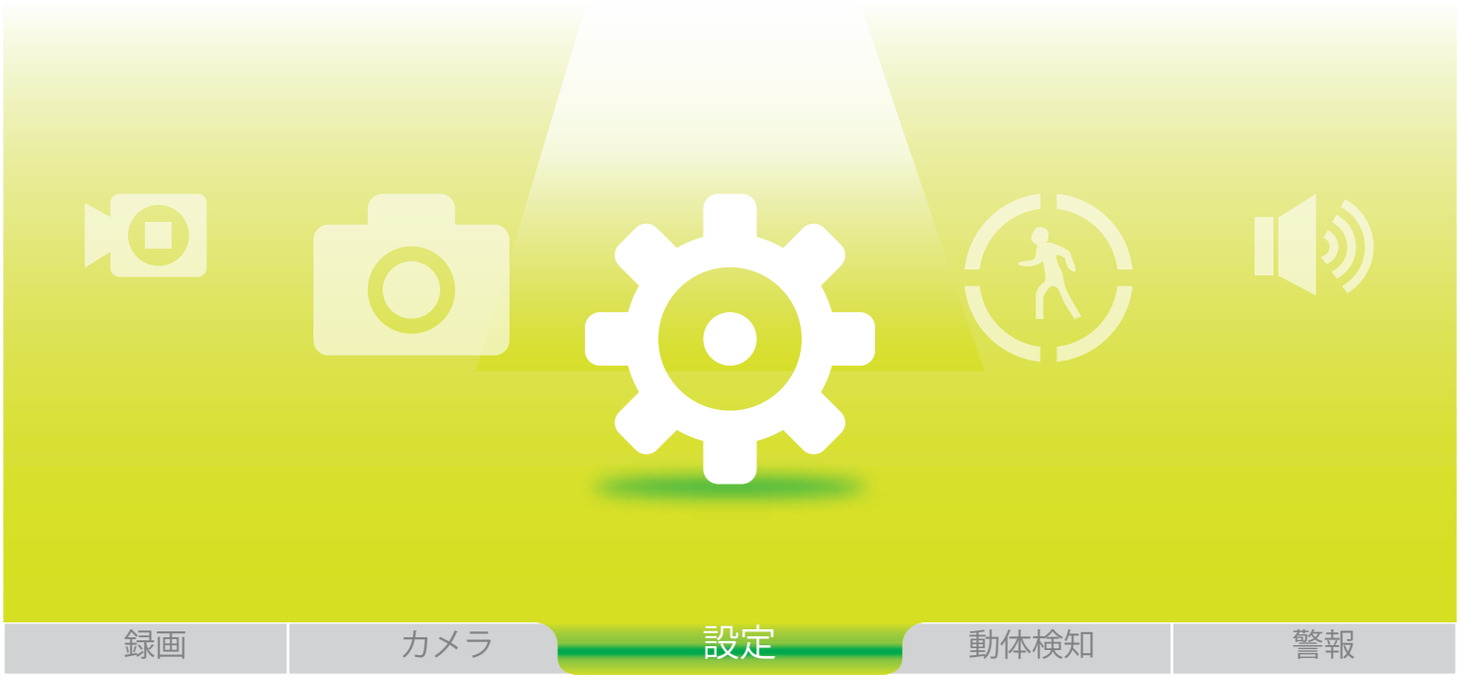
動体検知 P34

警報 P35

バージョンの確認方法

※この画面表示中にスティックを長押しすると、バージョンの確認ができます。





設定 OK

ライト設定 P28
点灯時間 P28
タイマー P28
ライトの明るさ設定 P29
日時設定 P30
初期化 P30
ファームウェア アップグレード P31
フリッカー P32
フォーマット P32
ネットワーク P33
ネットワーク設定 P33
ネットワーク情報 P33
パスワードのリセット P33

ライト設定

点灯時間

設定 OK ライト設定 OK 点灯時間 OK

ライトの点灯時間の長さの設定を行います。

設定したいカメラ 1 ～ 4 に ＋ ー で移動します。

点灯時間を変更する場合は、＋ ー で (1 分 /3 分 /10 分 / オフ) 選択し、最後に OK で決定します。

1 分：反応してから 1 分間点灯します。
3 分：反応してから 3 分間点灯します。
10 分：反応してから 10 分間点灯します。
オフ：反応しても点灯しません。
※設定時間内に反応した場合は、点灯時間は延長します。

タイマー

設定 OK ライト設定 OK 点灯時間 ー タイマー OK

1 分単位で点灯時間のタイマー設定を行います。　※複数のタイマー設定は、できません。

設定したいカメラ 1 ～ 4 に ＋ ー で移動します。

V+ 向かって右方向にカーソルが移動します。「日」に移動する時も V+ を押します。

＋ ー 時間や曜日の設定を行います。　※緑色の曜日は、「設定中」を示します。

最後に OK で決定します。

※タイマー設定時刻と実際の点灯時刻がずれる場合は、日時設定より現在時刻を修正してください。

ライト設定

ライトの明るさ設定

設定 OK ライト設定 OK 点灯時間 ライトの明るさ設定 OK

ライトの明るさ設定を行います。

設定したいカメラ 1 ～ 4 に で移動します。

明るさを変更する場合は、V− V+ で (100%/75%/50%/25%) 選択し、最後 OK で決定します。

※100%：最大の明るさです。

※点灯中のライトを直接見ないでください。

センサーライトは設置場所によっては誤動作もしくは動作しない場合があります。
また、直視すると危険なため、設置する場所・角度などを配慮する必要があります。
カメラの周りが 5lux 以下になると、人感 (熱感) センサーに反応して点灯します。
10 分間連続点灯するとエコモードが働き、自動で明るさを 25% に変更します。

※ご注意※
設定後にスマートフォンやタブレットで変更をすると、ライトの明るさが変更されます。(最後の設定が生かされます。)
ライトの明るさを遠隔からむやみに変更すると大変危険です。ライトの明るさを変更する時は、できるだけライトの明るさを確認しながら、変更するようにしてください。
※長時間ライトを点灯させたままにしておくと本体が高温となり故障や怪我の原因になります。
※夜間ライト点灯時は基本、白黒映像になります。

日時設定

設定 OK ライト設定 日時設定 OK

手動もしくは、インターネットで日時設定を行います。

向かって右方向にカーソルが移動します。 に移動する時も を押します。

で「年月日」、「時分秒」、「✔(タイムサーバーと同期) のオン / オフ」を変更します。

最後に OK で決定します。

※インターネット接続の状態で、「タイムサーバーと同期します」に☒が入っている場合は、

自動で時刻を修正します。

> ※本機内蔵のクロックは水晶発振子を使用している為、時間経過とともに、時計のくるいが生じます。
> （電波時計の様に時間合わせはしません。）従って、本設定によって、定期的な時計合わせを行って下さい。
> ※インターネットに接続して、タイムサーバーと同期している場合は、時計合わせの必要がありません。

初期化

設定 OK ライト設定 日時設定 初期化 OK

全ての設定を工場出荷時に戻します。

ペアリング、時刻、カメラ表示は、お客様が設定された状態のまま維持されます。

初期化する場合は、 で「はい」を選択し、最後に OK で決定します。

ファームウェアアップグレード

本製品は、製品向上のため不定期ですがアップグレードを行います。弊社ホームページ https://n-sk.jp
(商品アップデート情報) にて、ファームウェアアップデートのお知らせをご案内いたします。

設定が初期化されるため、設定内容をメモにとってからのアップデートをおすすめします。

インターネット接続中の方は、画面右下にファームウェアアップデートのお知らせ が自動で表示されます。アップデートをインターネットで行う場合、最下段へお進みください。(のマークが目印です。)

< アップデートの前にご確認ください。>
●現在のバージョンをご確認ください。(P26 下)
※ホームページは最新です。バージョンの文字がホームページと違う場合は、アップデートを行ってください。
●本機の充電が十分な状態でない場合は、充電を行ってください。(AC アダプタは挿したまま使用します。)
< アップデートの前にご準備ください。>
●インターネットに接続中の windows7 以降のパソコン。
●フォーマットした SD カード (本機でフォーマットしてください。P32 参照)
●アップデートデータを弊社ホームページからダウンロードして、解凍したデータを「本機でフォーマット済の SD カード」に入れてください。
※ダウンロード方法や SD カードにアップデートデータを入れる方法等に関しましては、ご使用中のパソコン販売店様、パソコンのメーカー様にお問合せ下さい。
< アップデートデータを入れた SD カードを挿入してください。>
●録画・再生を停止してください。(録画中は、動体 (モーション) 検知録画ボタン、連続録画ボタンを押して、録画を停止します。)
●ご使用中の SD カードを本体から抜いてください。
●アップデートデータの入った SD カードを、本体に挿入してください。(P22 参照)

途中で電池が切れないように、ある程度充電された状態で必ず AC アダプタを接続してから
ファームウェアアップグレードを始めてください。

設定 OK ライト設定 日時設定 初期化
ファームウェアアップグレード OK SD カード OK … はい OK

アップデートが始まります。 ※最新のバージョンの場合は、アップデートしません。

※注意※ アップデート中は、電源を切らないでください。

数分でアップデートは完了します。再起動が終了するまで本機に触れないでください。

インターネット接続中

設定 OK ライト設定 日時設定 初期化
ファームウェアアップグレード OK …
インターネットサーバー OK … はい OK

「はい」を選択するとアップデートが始まります。
(この動作は取り消すことができませんのでご注意ください。)
※最新のバージョンの場合は、アップデートを行いません。
※注意※ アップデート中は、電源を切らないでください。
数分でアップデートは完了します。再起動が終了するまで本機に触れないでください。

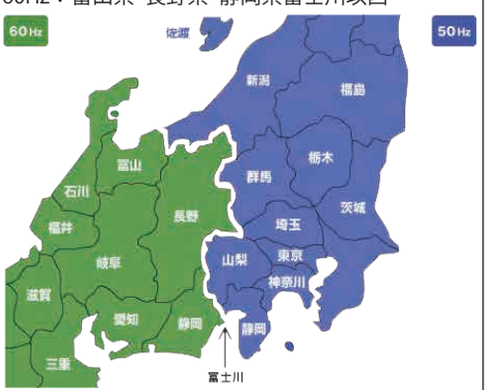
フリッカー

設定 OK ライト設定 フリッカー OK

ご使用の地域に適した周波数を設定します。

60Hz か 50Hz を で選択し、最後に OK で決定します。

※ご使用の地域に適した周波数を選択ください。
周波数が違ったまま使用すると、器具を傷めたり、
十分に性能が発揮できない場合があります。
50Hz：新潟県･群馬県･山梨県･静岡県富士川以東
60Hz：富山県･長野県･静岡県富士川以西



長野県の一部市町村に 50Hz が混在しています。
新潟県の一部市町村に 60Hz が混在しています。

フォーマット

設定 OK ライト設定 フリッカー フォーマット OK

SD カードをフォーマットします。

※「はい」を選択してフォーマットを実行すると、録画データは全て消去されます。

「いいえ」か「はい」を で選択し、最後に OK で決定します。

ネットワーク (設置方法 :P25)

ネットワーク設定

設定 OK ライト設定 V+ フリッカー −
フォーマット − ネットワーク OK ネットワーク設定 OK

ネットワーク設定：DHCP を使用します。固定 IP を選択しないでください。

「固定 IP」に設定した場合は、次の方法で必ず DHCP に戻してください。

「DHCP」OK 「オン」OK 「はい」OK →再起動が始まります。

ネットワーク情報

設定 OK ライト設定 V+ フリッカー − フォーマット −
ネットワーク OK ネットワーク設定 − ネットワーク情報 OK

ネットワーク情報：ネットワーク情報が表示されます。

パスワードのリセット

設定 OK ライト設定 V+ フリッカー − フォーマット −
ネットワーク OK ネットワーク設定 + パスワードのリセット OK

パスワードのリセット：「はい」を選択すると設定中のネットワークパスワードを初期化します。

初期パスワードは「00 00 00」です。

複数人で使用する場合は、必ず管理者を決めて、独断でリセットしないようにご注意ください。

動体検知

設定 V+ 動体検知 OK

カメラ 1	高
カメラ 2	中
カメラ 3	低 (初期)
カメラ 4	オフ

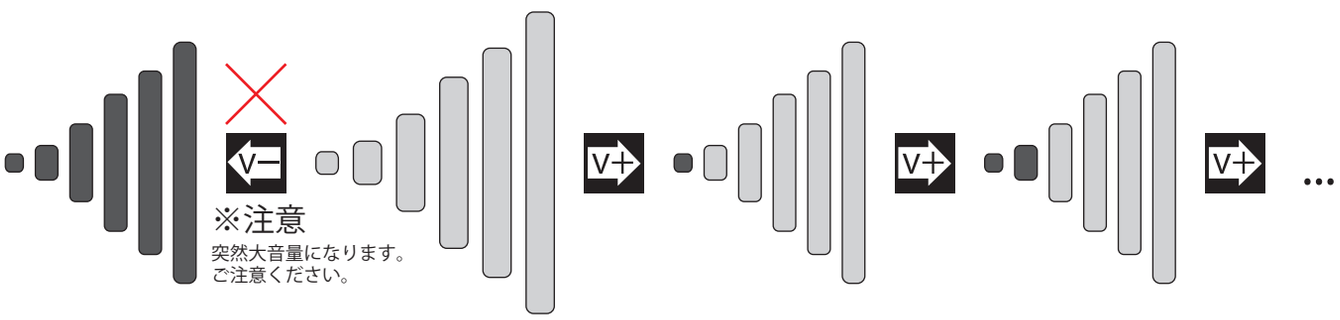
カメラ毎の動体 (モーション) 検知の感度の設定をします。

「高」が一番感度が高く、「オフ」は動体 (モーション) 検知を行いません。熱検知 (人感センサー) のみ反応します。設置場所の環境に合わせ、録画映像を見ながら適した感度に設定してください。

「高 / 中 / 低 / オフ」選択後、 OK で決定します。

※夜間は動体 (モーション) 検知を行いません。熱検知 (人感センサー) のみ反応しますので、夜間は連続録画をおすすめします。

設定 V+ 動体検知 V+ 警報 OK



警報音 6 (最大)　警報音 0 (初期)　警報音 1　警報音 2　...

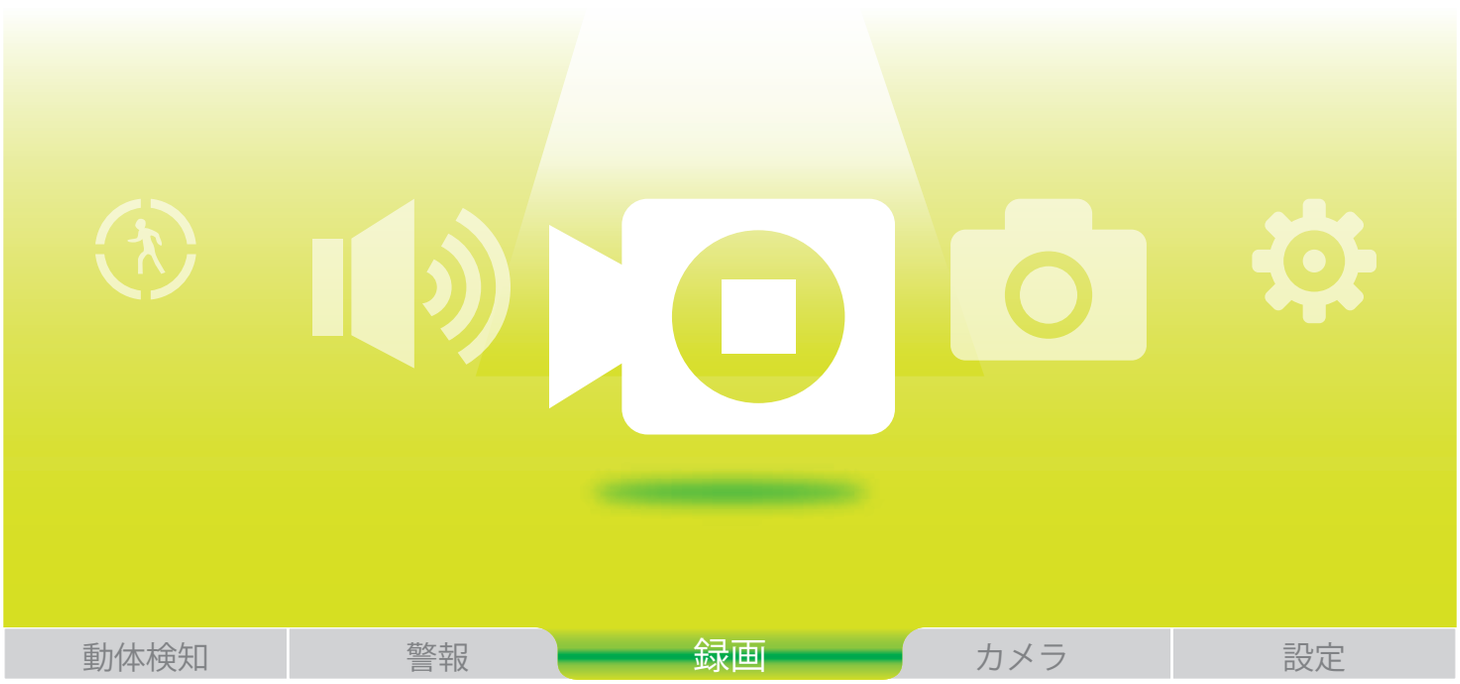
動体 (モーション) 検知、もしくは熱検知 (人感センサー) で検知した時に警報音を鳴らします。

無色 (薄い灰色) は、音を鳴らしません。

全て緑色の場合は、最大音で鳴らします。

※警報音はかなり大きくなります。周りの方の迷惑にならないよう設定してください。

録画



設定 カメラ 録画 OK

モーション録画時間 P37

15 秒

30 秒

1 分

スケジュール録画 P38･P39

上書録画 P40

はい

いいえ (初期)

モーション録画時間

設定 カメラ 録画 OK モーション録画時間 OK

動体 (モーション) 検知録画の録画時間を設定します。

動体検知録画が働き被写体の動きが止まった後の録画時間を設定します。モーション録画機能には、プリレコーディング機能※も搭載しています。

で「15 秒 /30 秒 /1 分」を選択し、最後に OK で決定します。

※プリレコーディングとは、動きを検知してから「約 5 秒前後」前から録画する機能です。

ワイヤレスのため環境によって数秒になる場合があります。また､カメラ毎に違う場合もあります。

※録画中に再度検知すると、録画時間が延長されます。

※録画時間が 10 分を超える場合は、自動的に 10 分毎のファイルに保存されます。

※モーション録画時間を設定しただけでは動体検知しません。

メニュー「動体検知」より感度「高・中・低」を設定してください。

※夜間撮影は、人感センサーのみになります。

※夜間録画に重点をおく場合、連続録画をお勧めします。

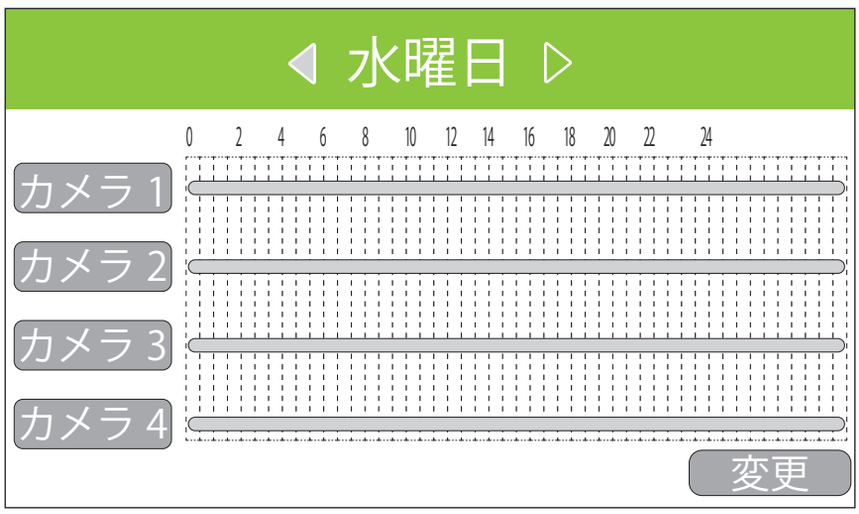
※必ず前面パネルの「動体検知録画」を押してを画面右下に (赤色) を表示してください。

反応した時は､(赤色) が点滅し録画を開始します。

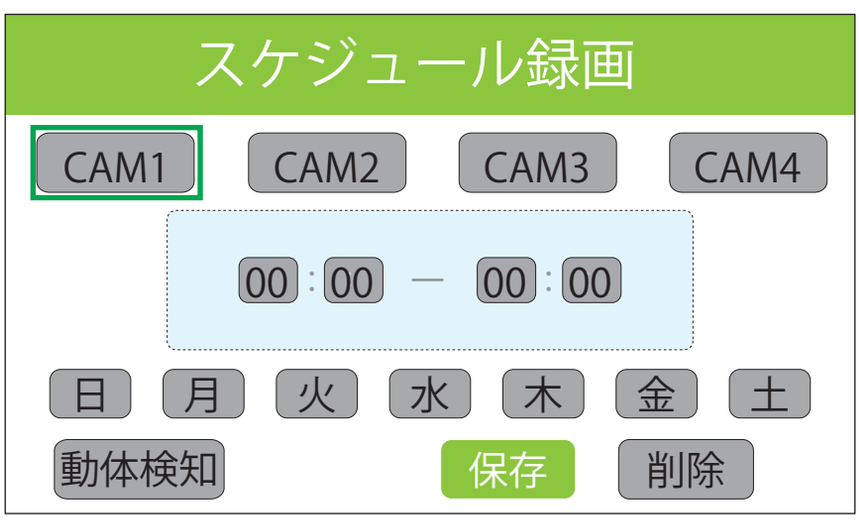
スケジュール録画

設定 カメラ 録画 OK モーション録画時間 OK
モーション録画時間 スケジュール録画 OK

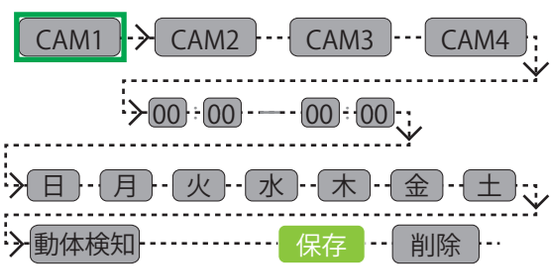
スケジュール録画の設定を行います。



画面は本日の曜日が表示されています。 を押して、「変更」まで移動します。OK を押します。



スケジュール録画の設定画面が表示されます。 で移動します。(下図参照)



①CAM1 ～ CAM4 まで、設定するカメラを OK で緑色にします。

②設定したい時間にカーソルを合わせると▲▼が表示されます。 で連続録画や動体検知をする開始時刻と終了時刻を設定します。(30 分単位)

③連続録画や動体検知をする曜日を OK で決定します。毎日の場合は「日～土」全てを緑色にしてください。

④動体検知をする場合は、「動体検知」を OK で緑色にし、「保存」に移動し OK で決定します。

スケジュール録画 (設定例)

例)　カメラ 2 に、毎朝 (7 時まで) と毎夜 (18 時～) は「連続録画」、
　　毎昼 (7 時～ 18 時) は「動体 (モーション) 検知録画」のスケジュール録画の設定を行います。

❶「変更」を選択して OK 「スケジュール録画」画面にします。

❷CAM2 を OK で緑色にします。

❸開始時刻を 00:00、終了時刻を 24:00 に設定します。

❹「日」OK V+「月」…「土」OK V+　左記の方法で全ての曜日を緑色にします。

❺「保存」にカーソルを移動して OK で決定します。

❻前のページに戻ると、カメラ 2 のみ「00:00 ～ 24:00」全て緑色のバーに変わっています。

カメラ 2

❼もう一度「変更」を選択して OK 「スケジュール録画」画面にします。

すでに「cam2」と「日～土」は緑色になっています。

❽時刻のみ「07:00 ～ 18:00」に修正します。

❾ V+ で「動体検知」まで移動して、OK で緑色にします。

❿「保存」OK で決定します。

⓫画面が変わり、00:00 ～ 07:00 までが緑色 (連続録画)、00:07 ～ 18:00 までが黄色 (動体検知録画)、
18:00 ～ 24:00 までが緑色 (動体検知録画) のバーができました。

カメラ 2

例：削除)　上記で設定した内容から「12:00 ～ 13:00」だけ何も設定したくなくなった場合

⓬再び「変更」を選択して　「スケジュール録画」画面にします。

⓭先ほどの設定が残っているので、時刻のみ「12:00 ～ 13:00」に修正します。

⓮「動体検知」が緑色なら OK で消します。

⓯「削除」まで移動し OK で決定します。

⓰画面が変わり、00:00 ～ 07:00 までが緑色、07:00 ～ 12:00 までが黄色、12:00 ～ 13:00 までが空
白、13:00 ～ 18:00 までが黄色、18:00 ～ 24:00 までが緑色のバーができました。

カメラ 2

上書録画

設定 カメラ 録画 OK モーション録画時間 上書録画 OK

上書録画の設定をします。

で、「いいえ / はい」を選択し、OK で決定します。
いいえ：上書録画しません。(SD カードがいっぱいになると録画が止まります。)
は　い：上書録画します。(SD カードがいっぱいになると、古い録画データを消して、新しく録画をしていきます。)

カメラ

設定 カメラ OK

ペアリング　P41
カメラ表示　P41
明るさ　P42
解像度　P42

ペアリング

設定 V− カメラ OK ペアリング OK

モニターとカメラをワイヤレスで接続するためにペアリングを行います。

新しいカメラやライブ映像のカメラの位置を変更する場合は、V+ V− でカメラ 1 ～カメラ 4 の内 1 台を選択します。OK を押すと直ぐ 30 秒のカウントダウンが始まりますので、カメラの背面の「Pair」ボタンを「ポッチッ」と押して指を離してください。ライブ映像が映ります。

カメラ 1	カメラ 2
カメラ 3	カメラ 4

カメラ表示

設定 V− カメラ OK ペアリング V− カメラ表示 OK

カメラ映像の「オン (表示)/ オフ (非表示)」を行います。

表示 / 非表示をするカメラを V+ V− でカメラ 1 ～カメラ 4 より選択します。

V− V+ で「オン / オフ」を切り替えます。最後に OK で決定します。

未使用のカメラは、オフにされることをおすすめします。

明るさ

設定 カメラ OK ペアリング カメラ表示 明るさ OK

カメラ映像の明るさの設定を行います。

明るさを変更するカメラを でカメラ 1 ～カメラ 4 より選択します。

で「(暗)1 ～ 3(初期値) ～ 6(明)」を選びます。最後に OK 決定します。

解像度

設定 カメラ OK ペアリング 解像度 OK

カメラ映像の解像度を「HD(1280x720)/FHD(1920x1080)」より設定します。

HD/FHD を変更するカメラを でカメラ 1 ～カメラ 4 より選択します。

で「HD/FHD」を切り替えます。最後に OK で決定します。

＜最低録画時間の目安と fps について＞

録画目安時間 (128GB 使用時) 単位：時間

画質＼カメラ台数	1 台	2 台	3 台	4 台
FHD	464	348	232	116
HD	540	405	270	135

撮影映像や通信環境により録画時間は変動します。
表記の録画時間は、撮影映像や通信環境により異なります。

各カメラフレーム数 単位：fps

	カメラ 1 台	カメラ 2 台	カメラ 3 台	カメラ 4 台
FHD(1920x1080)	10	10	5	5
HD(1280x720)	20	20	10	10

カメラ台数を増設する毎にフレーム数が低減します。

再生

SD カードに録画したデータを再生します。

OK を押してください。

カレンダーが表示されます。

※録画データのある日付は、黄色の背景で、録画データのない日付は白色です。

緑の枠がカーソルになります。V− V+ でカーソルは、移動します。

年月の変更と、再生するカメラの選択は、＋ − でします。

再生したい日付で **OK** を押します。

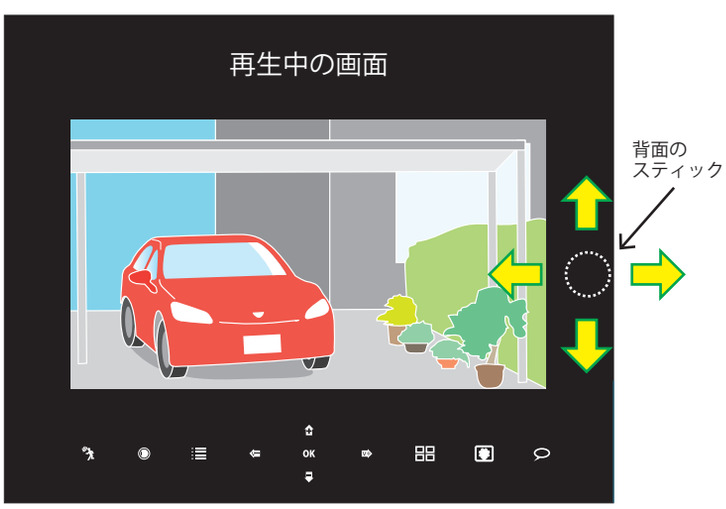
※録画データの無い場合は、「ファイルがありません」と表示されます。カメラ選択を確認してください。

画面が切り替わり録画データの一覧表になります。※最新のデータが一番上にあります。

再生したいカメラ番号 (ファイル名の「ー 1/2/3/4」) 日付「年 / 月 / 日」時間「日：時：秒」を確認し、カーソル (赤の枠) を ＋ − で移動します。

※モニター背面のスティック ☼ をモニター表側向かって右方向に押すとページ送りができます。

☼ を押すと、カーソルのあった録画データが再生されます。



※背景が白っぽいとわかりにくくなります。

データ削除

「再生」画面時にスティックを押すと、選択中の日付のデータを一括削除します。
「再生リスト」画面時にスティックを押すと、選択中の 1 ファイルデータを削除します。

パソコンで再生するには

パソコンに録画データファイルの入った SD カードを挿入します。

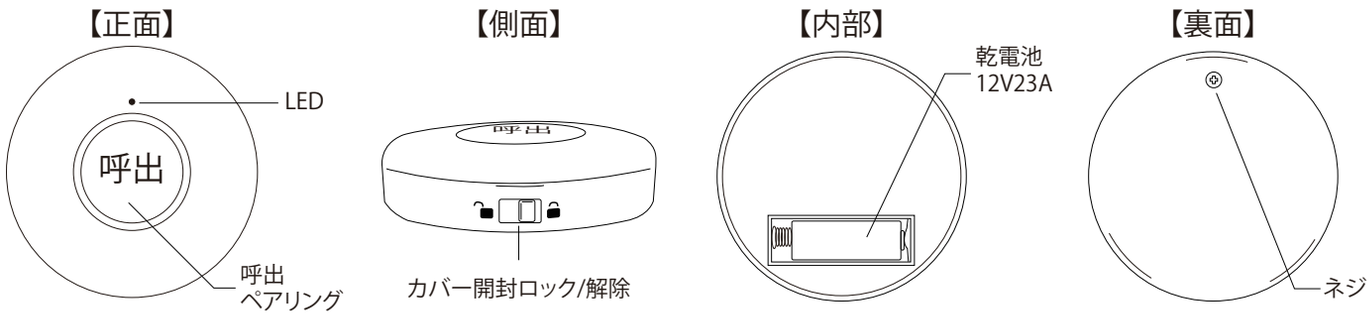
Windows Media Player で開きます。

(この製品は、ASF. 形式になります。)

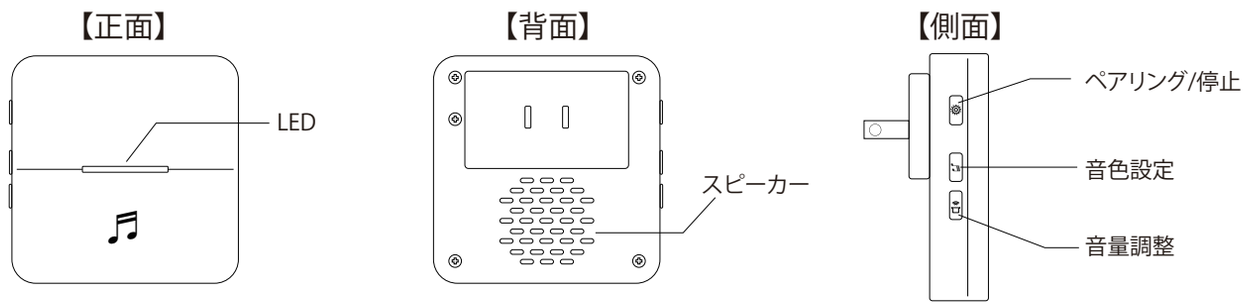
オプション品　各部説明

200 万画素ワイヤレスカメラセット NS-9112WMS2 用オプション品の各部説明

呼出ベル（NS-BELL92）　各部説明

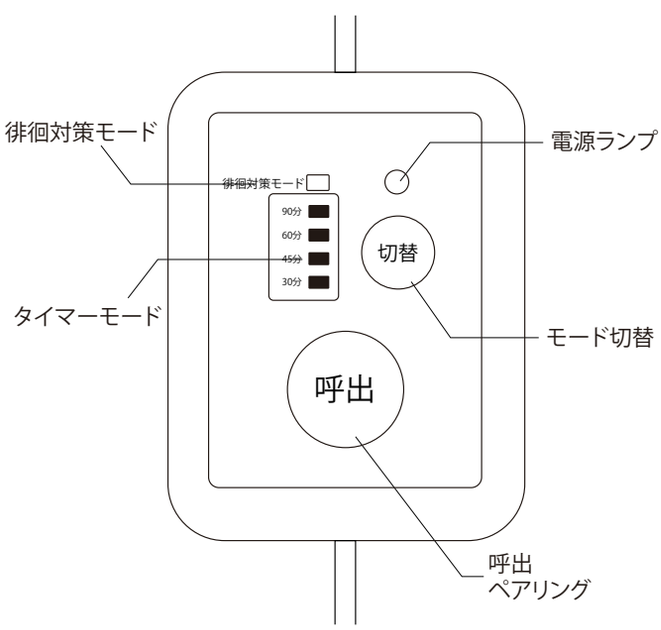


チャイム（NS-CHIME92）　各部説明



センサーマットコントローラ（NS-MATT92）　各部説明

本製品はタイマーモードと、徘徊対策モードの2つのモードを選択できます。モード切替のボタンを押すと、タイマー（30分/45分/60分/90分）、徘徊対策モードへと切替わります。



タイマーモード

センサーマットを踏むとタイマーが作動し、タイマー中にもう一度タイマーを踏むとタイマー解除されます。タイマー中に、マットを踏まなかった場合、チャイム・スマートフォンへ通知されます。タイマーが作動中は、タイマー時間横のLEDが点滅します。タイマーが終了するとそのLEDが点灯に変わります。

※初めにセンサーマットを踏み、30秒経過した後にタイマーが開始します。30秒以内は何回マットを踏んでもタイマーは解除されません。

【用途】

入浴時間を4段階で設定し、設定した時間が経過してもお風呂場から退出されなかった場合に、チャイムでお知らせしたり、スマートフォンへ通知されます。

徘徊対策モード

徘徊対策モードは、マットを踏むとチャイムでお知らせしたり、スマートフォンへ通知されます。

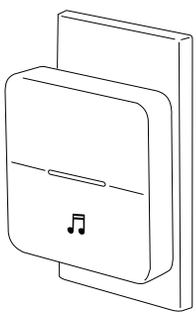
【用途】

玄関などに本製品を設置し、来客や侵入者、高齢者の徘徊対策としてご利用できます。

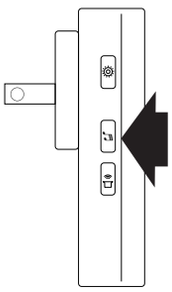
オプション品　ペアリング

呼出ベル（NS-BELL92）とチャイム（NS-CHIME92）とのペアリングについて

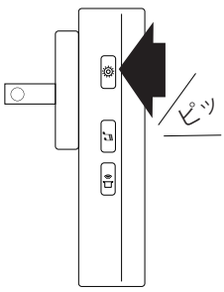
① チャイムをコンセントへさします。



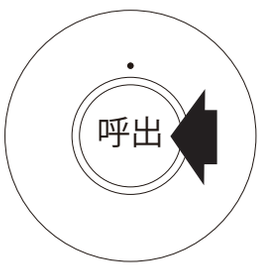
② 音色設定ボタンを押して選曲します。ボタンを押す度に音色を変えられます。



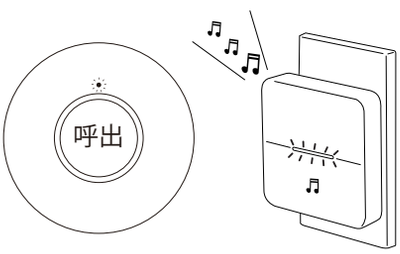
③ 音色が決まったら、設定ボタンを「ピッ」というまで長押しします。



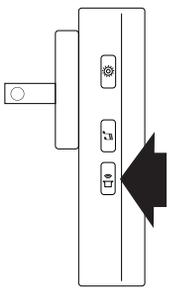
④ 30 秒以内に呼出ボタンを押してペアリングが完了します。



⑤ 呼出ボタンを押すと、呼出ボタンの LED が点灯し、チャイムの LED が点滅し音色が流れます。



⑥ 音量ボタンで音量を調整します。ボタンを押すごとにボリュームが大きくなります。

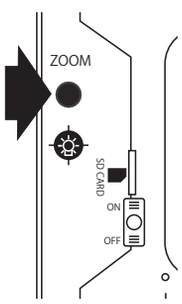


呼出ベルとモニターをペアリングします。

① モニター前面パネルのメニューボタンを押します。

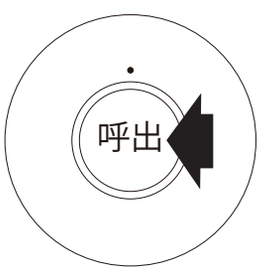
② 下図がモニターに表示されていることを確認します。

③ モニター背面の ZOOM ボタンを長押しすると、④の画面が表示されます。



④ モニター前面パネルの下「⊟」ボタンを押して追加ボタンを選択しモニター前面パネルの「OK」ボタンを押します。

⑤ ペアリングのカウントダウン中に呼出ベルの呼出ボタンを押してください。



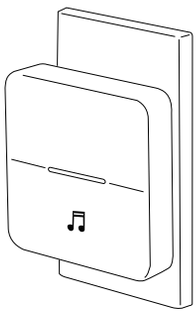
⑥ ペアリングが成功すると、下図のようにデバイス名が表示され、モニター前面パネルのメニューボタンで終了します。

※ペアリングは各デバイスを 2m 以内に近づけて操作をしてください。

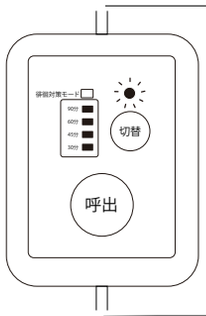
オプション品　ペアリング

センサーマット（NS-MATT92）とチャイム（NS-CHIME92）とのペアリングについて
センサーマットのコントローラの呼出ボタンの音色を選択しペアリングをします。

① チャイムをコンセントへさします。

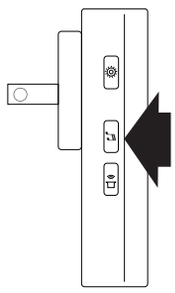


② コントローラに付属の電源とマットを接続し、LED の点灯を確認します。

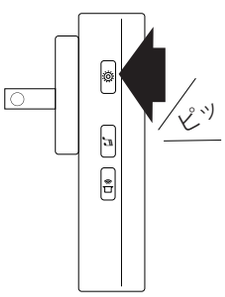


※LED が点灯しない場合は、AC アダプタとセンサーマットの接続が逆になっていることが考えられます。

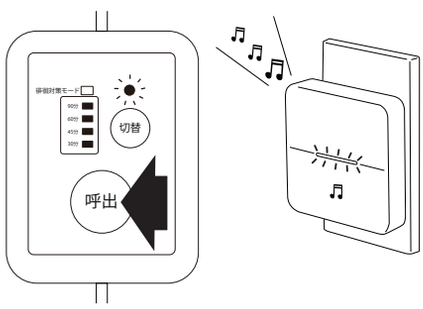
③ 音色設定ボタンを押して選曲します。ボタンを押す度に音色を変えられます。



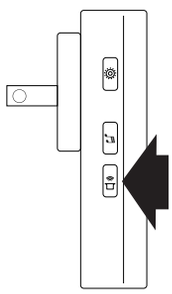
④ 音色が決まったら、設定ボタンを「ピッ」というまで長押しします。



⑤ 30 秒以内に呼出ボタンを押し、チャイムの LED が点滅し音色が流れます。

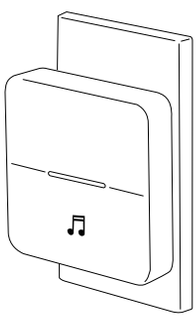


⑥ 音量ボタンで音量を調整します。
ボタンを押すごとにボリュームが大きくなります。

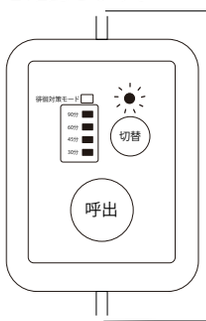


センサーマットのコントローラのタイマーと徘徊対策モード時の音色を選択しペアリングをします。

① チャイムをコンセントへさします。

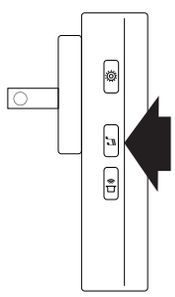


② 付属の電源とマットを接続し、LED の点灯を確認します。

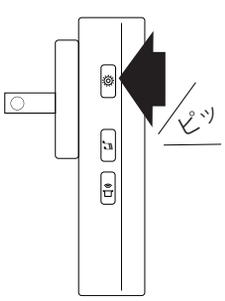


※LED が点灯しない場合は、AC アダプタとセンサーマットの接続が逆になっていることが考えられます。

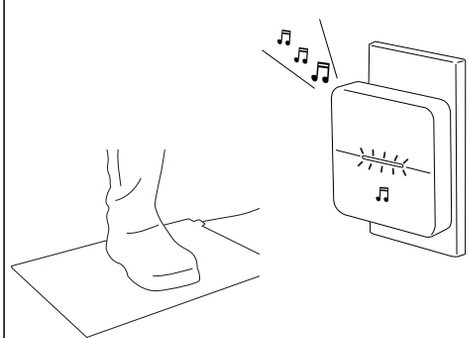
③ 音色設定ボタンを押して選曲します。ボタンを押す度に音色を変えられます。



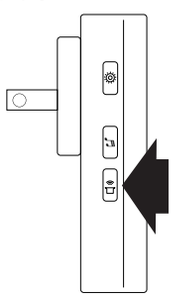
④ 音色が決まったら、設定ボタンを「ピッ」というまで長押しします。



⑤ 30 秒以内にマットを踏み、チャイムの LED が点滅し音色が流れます。



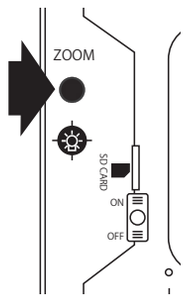
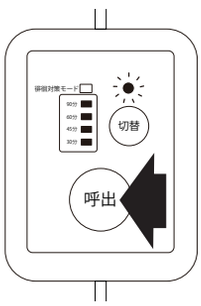
⑥ 音量ボタンで音量を調整します。
ボタンを押すごとにボリュームが大きくなります。



※ペアリングは各デバイスを 2m 以内に近づけて操作をしてください。

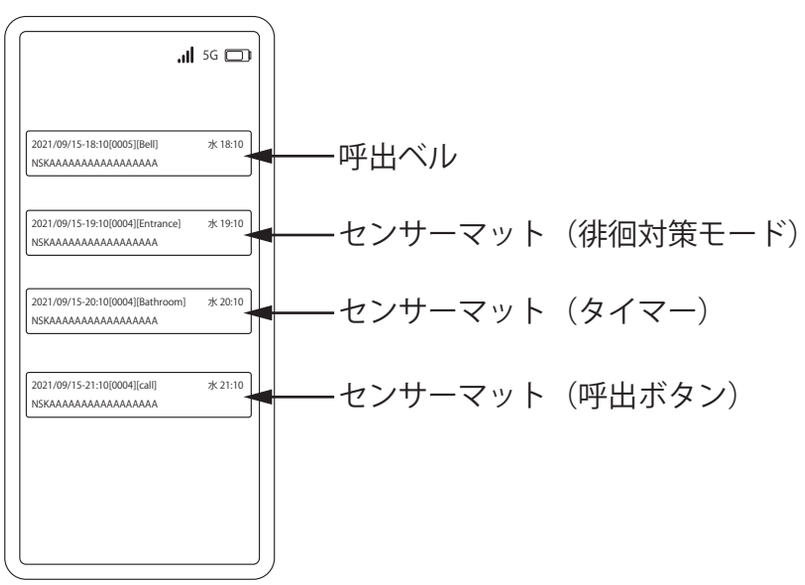
オプション品　ペアリング

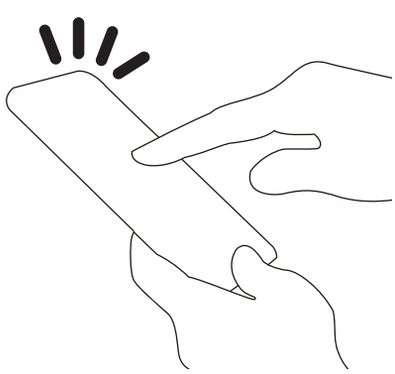
センサーマット（NS-MATT92）とモニターをペアリングします。

① モニター前面パネルのメニューボタンを押します。 	② 下図がモニターに表示されていることを確認します。 	③ モニター背面の ZOOM ボタンを長押しすると、④の画面が表示されます。 
④ モニター前面パネルの下「▼」ボタンを押して追加ボタンを選択しモニター前面パネルの「OK」ボタンを押します。 デバイスリスト 追加　削除	⑤ ペアリングのカウントダウン中にセンサーマットコントローラの呼出ボタンを押してください。 	⑥ ペアリングが成功すると、下図のようにデバイス名が表示され、モニター前面パネルのメニューボタンで終了します。 デバイスリスト 脱衣所マット 00000000 ペアリングできました 追加　削除

オプション品　スマートフォンへの通知

各デバイスがアラーム検知すると、スマートフォンがプッシュ通知を受信します。



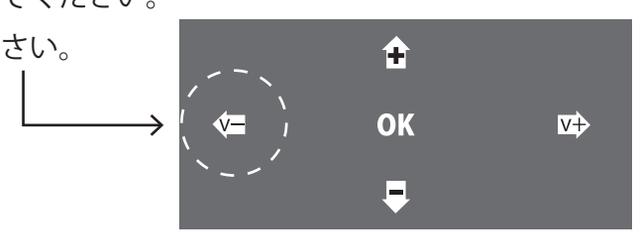


※スマートフォンで通知を受信するには、モニターを LAN ケーブルでルーターへ接続する必要があります。

トラブルシューティング

症状	原因と対策
フリーズして操作できなくなった	別の SD カードで試してください。 モニターの電源を長押しして、電源を切り入りして再起動してください。 再起動のあとは、SD カードをフォーマットするか、別の SD カードをお試しください。(SD カードが故障していると電源が入らない場合があります。)
モニターにカメラ映像がでない	カメラに電源が入っていない場合 1. 文字表示のない黒い画面 カメラの AC アダプタの抜き差しし、モニターの電源、切り入りして再起動してください。 カメラ表示を「オン」にしてください。 2. カメラ未接続と表示されている画面 ペアリングに失敗した場合 降雨時や降雪時は受信状況が悪くなる場合があります。
受信状況が頻繁に悪くなる	1. 近隣に電波塔や工場、基地等がある場合 2. 電波に干渉を及ぼす機器を使用中の場合
ペアリングができない	モニターをカメラの近くに置き、ペアリングを行ってください。
夜間の映像が白くなる	設置したカメラの近接物に赤外線が反射していますので、近接物を除去するかカメラの設置場所を変更してください。 カメラの表面ガラスの汚れを清掃してください。
映像明暗のちらつき	フリッカー設定がされていない場合
モニターから『キーン』や『ピー』などの音がする	ハウリングやノイズを発生する場合があります。 機器の故障ではありません。 モニターの音量を下げてご使用ください。
日中、動体検知機能が正しく働かない	1. 動体検知録画がオフになっている場合 2. 動体検知感度を『高』もしくは『中』に設定してください
カメラ映像が他のカメラ映像に勝手に切り替わる	シーケンシャル機能になっています
時刻がずれる	表示時間は、数か月で若干のずれが生じます。時刻の修正を定期的に行ってください。
時刻調整しても時刻が合わない	カメラの AC アダプターの抜き差しをして再起動してください。 ※複数台設置中の場合、それぞれのカメラの時刻表示にズレが生じることもありますが、ワイヤレスの特性上のため故障ではありません。

トラブルシューティング

症状	原因と対策
再生リストが表示されない	カレンダーの画面でカメラ番号がオン（決定）になっていない場合 ※カメラ番号を設定した後の移動は、必ず「左右移動」をしてください。
再生中に映像が止まったり、 再生できない、映像が乱れる	1. 再生を停止して、一度再生リスト画面に戻り、再度そのファイルを選択して、再生してください。 2. メニュー➡設定➡初期化の画面「いいえ」、「はい」の下よりバージョンを 確認します。 表示されているバージョンが ホームページより古い場合は、弊社ホームページ http://www.n-sk.jp より、最新のバージョンになるようファームウェアアップグレードを行ってください。
再生中や、カレンダー検索で固まってしまう 考え中のマークが、ずーっとぐるぐる回っていて、再生できない ボタンを押しても反応しない	設定メニューに戻れる場合は、 1. 録画を止めて SD カードの抜き差し 2. ライブ映像より録画中マークの確認 →連続録画ボタンを押す (録画中マークが点滅すれば OK です。) 以上を実行しても改善が見られない場合、SD カードの故障が考えられますので、録画中マークが消えたことを確認して実行してください。パソコンで1 度 SD カードをフォーマットしてみてください。それでも改善されない場合は、別のフォーマット済の SD カードでお試しください。 (推奨 : サンディスク社製) 3. 録画を止めて別の SD カードで試してください。 録画中マーク
映像に映っていた人物が、 突然消えてしまう 残像が数秒残る	ワイヤレスの特性上のため故障ではありません。
ライトが点かない	モニターとペアリングがされているか確認してください。 カメラの電源が入っているか確認してください。 AC アダプターが専用のものか確認してください。 人感センサーが被写体にうまく反応するよう調整してください。
ライト点灯時、 映像が真っ白になる	ライトの明るさを調整してください。
ピピピ音が止まらない。 モニターの音がうるさい。	警報音をオフにしてください。 音量を下げてください。 

トラブルシューティング

症状	原因と対策
録画がされていない	1. 録画をしていない。録画のアイコンが赤く点滅しているか確認してください。 2. SD カードのデータがいっぱいになった場合、上書き録画の設定をしてください。 連続録画の設定で録画中の場合、SD カードのデータがいっぱいになったら、録画は止まり、録画解除されます。 上書き録画設定をして、連続録画のボタンを押してください。 3. SD カードが挿入されていない場合 SD カードは最大 128GB です。 128GB 以内の SDカードをご使用ください。(推奨：サンディスク社製) 4. 本機で始めに SD カードをフォーマットしていない場合 5. 録画を行いたいカメラの『カメラ表示』がオフになっている場合 6. 手動録画時、停電等が発生した場合、録画はとまります。 停電復旧時、録画の開始を確認してください。 スケジュール録画の設定や動体検知録画の場合も、録画の開始を確認をしてください。 7. カメラの AC アダプターの抜き差しをして再起動してください。 8. メニュー画面を開いた状態で、背面のスティックを長押しします。 画面上にバージョンが表示されます。 表示されているバージョンが ホームページより古い場合は、弊社ホームページ http://www.n-sk.jp より 、最新のバージョンになるよう ファームウェアアップグレードを行ってください。

通知が頻繁に届く	スマートフォンやタブレットの操作になります。 詳しくは弊社ホームページをご覧ください。
緑色にならない	LAN ケーブルに接続され、DHCP に設定中の時に このアイコンがずーっと黄色のままでインターネットに接続できない時は、本体の電源を入り切りしてください。
スピーカーやマイクが使えない	多数のアクセス中や電波環境やインターネット環境により音声を使用できない場合もあります。アプリを閉じて、もう一度お試しください。
その他の android と iOS のトラブルシューティング	スマートフォンやタブレットの操作になります。 詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

トラブルシューティング

症状	原因と対策
アイコンが、 緑色にならない	インターネット (LAN) ケーブルが、しっかり差さっているか確認してください。 電源を長押しして一度電源を切ります。もう一度電源を長押しして電源を入れて再起動してください。 ご自宅のルーターの電源と、モニターの電源をオフにして、数秒おいてから両方の電源を入れなおしてください。 ネットワーク設定の DHCP がオンになっているか確認してください。 それでもオンにならない場合は、ルーターのメーカーへご確認ください。 ご自宅のインターネット回線契約のプロバイダへご確認ください。
スマートフォンや タブレットのアプリで、 オンラインにならない	再接続 をタップします。 パスワードが間違っている場合は、正しいパスワードを入力します。 また、一度スマートフォンやタブレットを再起動してください。 それでもオンラインにならない場合は、スマートフォンやタブレットに使用している WiFi や、4G/LTE の通信をご確認ください。
再起動する	ウオッチドッグ (システムエラーを未然に防ぐ機能) が働いています。 故障ではありません。

保　証　書

株式会社 NSK は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。
本製品は人命にかかわる医療機器等の用途には使用しないでください。
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を期してください。
その場合、その結果に対しての損害賠償責任について弊社は負担いたしません。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保障期間内に故障・不具合が発生した場合、本保障規定に基づき無償修理・交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保障期間内であっても有償修理となります。
(修理を依頼される場合の往復の送料はお客様のご負担となります)

1. 本保証書がない場合
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店の印字等の記入がない場合、または購入先や購入日が改ざんされている場合
注：太枠 (※印の項目) は必ず記入願います。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障および損傷である場合
4. ご購入後の輸送・移動・移設・落下による故障および損傷
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびそのほかの天変地異など、外部に原因がある故障および損傷である場合
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷である場合

■初期不良交換、修理の手続き
●保証期間発生日より 1 ヵ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。
●お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
(送料については弊社負担とさせていただきます)
ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。
また、当サービスをご利用いただくには、お買い上げ商品のすべての付属品が揃っていることが条件となります。
●弊社では、出張修理あるいは不具合原因の現地調査は行っておりません。
●弊社ではセンドバック (先に修理依頼品または不具合品をお送りいただき、弊社より修理完了品または初期不良交換品をご返却する) 方式でのみ、対応を行っております。
●修理費用については販売代理店や購入店を通しての対応となります。

! 注意

■電源は家庭用 AC100V(50Hz/60Hz) のコンセント以外で使用しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となります。
■必ず付属の AC アダプターを使用してください。
■AC アダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。
　重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災・感電の原因となります。
■ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
■万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常があるときは使用しないでください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに AC アダプターをコンセントから抜いてください。
■動作環境範囲外で機器をご利用にならないでください。
■本機を改造あるいは、分解しないでください。火災・感電の原因となります。
　また、内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。
■長期間使用されないときは、安全のため、AC アダプターをコンセントから抜いておいてください。
■落雷の恐れがある場合は、すみやかに本機を停止させ、コンセントから AC アダプターを抜いてください。(停電時のブレーカーの入切りによる突入電流が原因で機器が故障する場合があります。)
■本機を次のような場所での使用や保管はしないでください。
　●直射日光のあたる場所　●特に高温低温になる場所　●温度変化の激しい場所
　●振動の多い場所　●油煙、湯気、湿気があたる場所　●静電気が多く発生する場所
　●強い磁気や電磁波が発生する装置 (発電機やアンプ) が近くにある場所
　●機器の仕様に合わない不安定な場所や、落下の危険がある場所
■本機を移動、移設させる場合は、AC アダプターをコンセントから抜き通電停止の状態になってから配線を抜いて下さい。
■金融機器、医療機器など人命に直接または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

! 録画機についての注意

■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
■本機の通風孔をふさがないでください。
内部に熱がこもり、機器の不良や火災の原因となることがあります。
内蔵の記憶媒体は高温に弱い場合もあるため、適度な換気が必要です。
■3 年に一度を目安に内部の清掃や稼働点検を販売店に依頼してください。
なお、内部清掃点検費用については、販売店にご相談ください。
■主に録画装置に使用している記録媒体としてのハードディスクは、永久的に使用可能な媒体ではありません (消耗品扱いとなります)。
次の留意点踏まえたうえでご使用ください。
●衝撃、振動をあたえないでください。
●電源の入切りを頻繁に行わないでください。
●推奨環境：周辺温度 25℃以下
●稼働時間 18,000 時間を超えた場合は交換を推奨します。
●録画データや運用設定などは必要に応じてバックアップをおこなってください。
■本機の利用に際し、故障や誤動作、不具合などによってデータの消失などの障害が発生しても、弊社では保証しかねることをあらかじめご了承ください。

■ご注意

●本機の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●本機のパッケージ等に記載されている機能、性能値は当社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保障するものではありません。
また、バージョンアップ等により予告なく性能が上下することがあります。

●ハードウェア、ソフトウェア (ファームウェア)、外観に関しては将来予告なく変更されることがあります。

●ソフトウェア (ファームウェア)、更新ファイル公開を通じた修正や機能は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。

●一般的にインターネットなどの公衆網の利用に際しては、通信事業者との契約が必要となります。

●通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末の台数、機能、回線の使用率などについて設定を行っている場合がありますので、通信事業者と端末機器の導入に際して契約内容などをご確認ください。このため弊社機器はすべての公衆網との接続を保障するものではありません。
通信事業者側の環境においては通信機能を有効にできない場合もありますのでご了承ください。

●公衆網に関連して DDNS サーバーのサービスを利用できる機器については、サーバーの臨時メンテナンスや、サーバー設備の障害、やむをえない事情によるサービス提供の停止、などの理由によりサービスを継続的に提供できない場合もありますので、あらかじめご了承願います。

●本機を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

●本機及び弊社製品は日本国内での利用可能な製品であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。
また、ご利用の際は各地域の法令や政令、ガイドラインなどに従ってください。

■免責事項

●お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。

●お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害 (事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化・消失、また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用・損失) につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の装着することによりほかの機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保障いたしません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

製品保証書

※保証期間		ご購入日　　年　　月　　日　より 1 年間
製品型番		NS-9112WMS2
※製造番号 シリアル NO.		
※ お客様 連絡先	お名前	
	ご住所	
※ ご購入 代理店様 所在地		

日本セキュリティー機器販売株式会社
〒461-0043 名古屋市東区大幸 1 丁目 10-15
弊社 HP：http://www.n-sk.jp
お問合せ (24 時間送信可)：hp@nsk-sec.co.jp(Mail) / 052-726-5297(fax)

お問合せ平日のみ(年末年始・夏季休暇除く)
9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 18:00　052-726-5491(tel)